令和４年度

事　業　報　告　及　び　決　算　書

CULSPO
MATSUYAMA CULTURE & SPORTS

公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団

目　　次

事業報告
1　事業概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1
2　事業区分・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1
3　事業区分別事業報告・・・・・・・・・・・・・・・　2
公益目的事業1・・・・・・・・・・・・・　2
公益目的事業2・・・・・・・・・・・・・　20
公益目的事業3・・・・・・・・・・・・・　48
収益事業・・・・・・・・・・・・・・・・　53
4　文化･スポーツ拠点施設等の管理運営・・・・・・　54
5　庶務･管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　62

財務諸表
貸借対照表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　67
正味財産増減計算書・・・・・・・・・・・・・・・　68
正味財産増減計算書内訳表・・・・・・・・・・・　70

財務諸表に対する注記・・・・・・・・・・・・・・・・　73
附属明細書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　75
財産目録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　76

監査報告書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　78

❶ 事業概要

令和 4 年度は、世界的な新型コロナウイルス感染症の蔓延から 3 年目を迎え、ウィズコロナを念頭に置いた事業計画のもと、指定管理 6 施設の運営や文化・スポーツ事業の開催に取り組みました。新型コロナウイルスの変異により感染者数は昨年度よりも更に増加し、県内全域に医療危機宣言や医療ひっ迫宣言が発出されるなか、来館者や主催事業の参加者にも感染防止対策にご協力いただきながら、安心・安全を第一に事業運営を進めました。本年度は、坊っちゃんスタジアムにてプロ野球オールスターゲームが 10 年ぶりに開催されるなど、各所で久方ぶりにイベントに参加したという方々の笑顔が見られ、長期間にわたり生活に制限を強いられてきたなかで、わずかでも市民生活に潤いをもたらすことができたことに、改めて文化・スポーツ活動の素晴らしさを感じることができた一年でもありました。

事業別では、文化振興事業にて新規 7 事業を含む 50 事業を計画いたしましたが、やむを得ず 4 事業が中止となりました。延期が続いていた「第 27 回市民ミュージカル」では、各家庭でも稽古ができるよう動画練習を取り入れたほか、「文化創造事業」では、地域・団体との連携により島しょ部の学校にて文化・芸術体験を実施するなど、計 46 事業、延べ 26,445 人の参加を得ることができました。

スポーツ振興事業では、本年度は松山市スポーツ協会との合併によりスポーツ団体振興課を新設し、スポーツ団体への支援事業や指導者の育成、表彰等の事業が円滑に実施できるよう努めたほか、国立大学法人愛媛大学との連携協定を締結し、両者の特性を活かした事業を提供する体制を整えました。新型コロナウイルスの影響により 14 事業が中止となったものの、複数のスポーツ事業を再開することができ、計 65 事業、延べ 33,767 人の参加を得る教室・イベントを展開しました。

埋蔵文化財保存・普及啓発事業では、予定していた全ての事業を実施することができ、施設に多数の来館者が訪れ、「松山市考古館ロビー展」では延べ 25,509 人（対前年度比 65％増）の観覧がありました。また、「愛大・発掘」と「古墳時代のヤマト」をテーマとした特別展では、他団体の協力・連携のもと重要文化財を含む展示に好評を得て次回の開催を望む声が多く上がりました。この結果、計 13 事業、延べ 41,220 人の参加を得る展示・教室事業を展開しました。

以上のように本年度も利用者の安全・安心を最優先にさまざまな創意工夫をしながら教室・イベント事業を展開した結果、6 施設の利用者は約 145 万人（対前年比 42.8％増）、使用料等の収入は約 4 億 1,500 万円（対前年比 29.0％増）となりました。

❷ 事業区分

公益目的事業1　（50事業）（定款　第4条第1項第1号事業及び第4号事業）

多様な感性や創造力を高める機会や様々な学習機会を提供し、市民が生活に潤いや豊かさを感じることができる環境の実現に努めた。

公益目的事業2　（79事業）（定款　第4条第1項第2号事業及び第4号事業）

トップアスリートのプレーを直接見る感動、仲間と共に汗を流して感じる充実感や達成感など、市民がスポーツを通じて生活に生きがいや喜びを感じることができる環境の実現に努めた。

公益目的事業3　（13事業）（定款　第4条第1項第3号事業及び第4号事業）

貴重な埋蔵文化財を後世に伝えるため、土地開発等に際し発掘調査を行い、出土した遺物の保存等を行った。

収益事業　（4事業）（定款　第4条第2項第1号事業及び第2号事業）

文化・スポーツ施設における公益目的事業以外への貸与及び駐車場・売店の適正な運営に努めた。

❸ 事業区分別事業報告

公益目的事業

公益目的事業１

（定款第4条第1項第1号事業）

文化振興に関する事業の企画、実施、調査研究及び普及啓発に関すること

（定款第4条第1項第4号事業）

松山市から受託する文化・スポーツ拠点施設等の管理運営

①　公演事業

市民が文化に接し、体感し、魅力を広める機会を提供するために、文化拠点施設であるホールなどを活用する自主公演などのイベントをはじめ、地域住民が主体となって地域文化を紹介する機会を提供し、これを市民が等しく享受できる事業

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**コスモシアター上映事業**				
開 催 時 期	通年	回数	1,207回	会場	コスモシアター
延べ入場者数	13,809人	前年度延べ入場者数			5,898人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	9,144,355円	8,063,071円			3,413,850円

【内容】

惑星や宇宙等を題材にし、幼児をはじめ、子どもや家族連れに人気があるキャラクターが登場するデジタル番組や最新の宇宙科学を題材とした番組を上映した。
【上映番組】ポケットモンスター、妖怪ウォッチ♪、水の惑星、クレヨンしんちゃん　外

【結果】

夜空に輝く星や星座に関する番組を上映し、一般市民はもとより学校や幼稚園・保育園、福祉施設などの団体に、天文等について楽しみながら学べる機会を提供した。
入場者数、参加料等収入は昨年度より増加したが、コロナ禍以前には回復していない。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**幼児のためのクラシックコンサート**				
開 催 時 期	6月11日（土）、12月4日（日）	回数	2回	会場	こども館　コスモシアター
延べ入場者数	318人	前年度延べ入場者数			247人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	280,000円	193,675円			247,000円

【内容】

クラシック音楽に接する機会が少ない乳幼児と保護者を対象としたプロによる演奏会。プラネタリウムの星空のもと親しみやすいクラシック音楽や童謡等、季節に合わせた楽曲を演奏した。

【結果】　募集定員（340人）　応募者数（399人）　参加者数（318人）　延べ入場者数（318人）

コスモシアターの映像とクラシック音楽を融合した乳幼児向けのコンサートを開催した。
【1回目】6月11日（土）
コロナ禍の人数制限により、家族単位で1席空けての対応。　応募227人、199人が参加。
【2回目】12月4日（日）新型コロナウイルス感染防止対策により、50％の座席数で対応。応募172人、119人の参加。

＜①公演事業＞

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**第27回市民ミュージカル**				
開 催 時 期	7月17日（日）～18日（月）	回数	4回	会場	キャメリアホール
延べ入場者数	1,488人	前年度延べ入場者数			延期
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	9,340,000円	5,346,472円			4,202,650円

【内容】

市民の芸能文化への興味を喚起し、舞台芸能を目指す人材の発掘と、舞台芸術の創出を図ることを目的として、市民から出演者を広く募集し、市民演者による市民のためのミュージカルを上演した。

【結果】　募集定員（－）　応募者数（210人）　参加者数（73人）　延べ入場者数（1,488人）

3度延期し、参加者数が160人から73人に減ったが、新規参加者は22人となり裾野を広げることができた。コロナ禍での練習方法として動画練習を取り入れたおかげで繰り返し練習できると参加者からは好評であった。公演は新型コロナウイルス感染防止対策として座席数を減らし1,488人の入場者数となった。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**カルスポフェスタ**				
開 催 時 期	3月7日（火）	回数	1回	会場	キャメリアホール/プラザ
延べ参加者数	131人	前年度延べ参加者数			141人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	1,442,000円	877,120円			0円

【内容】

年齢、性別、障がいの有無にかかわらず実施できるeスポーツと障がい者スポーツボッチャの体験、財団事業【シルバーコーラス】発表会を融合させたイベントを実施した。

【結果】　募集定員（150人）　応募者数（131人）　参加者数（131人）　延べ参加者数（131人）

本年度は高齢者と障がい者にターゲットを絞り開催した。みんなが知っている音楽と、誰でもできるeスポーツは相性が良く、普段馴染みのない方にも気軽に体験してもらえ世代や障がいを超え交流することができるイベントとなった。また、NHKはじめ、各メディアに取り上がられ財団の告知になった。

施　設　名	松山市民会館				
事　業　名	**【新規事業】カルスポおけいこ体験フェスタ**				
開 催 時 期	3月21日（火）	回数	1回	会場	小ホール外
延べ入場者数	64人	前年度延べ入場者数			－
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	287,000円	163,302円			32,000円

【内容】

小学生に対して伝統文化を体験できる機会を提供することにより、伝統文化を継承・発展させるとともに、裾野の拡大を目指した。

【結果】　募集定員（30人）　応募者数（70人）　入場者数（64人）　延べ入場者数（64人）

募集を大幅に超える申込があったが多くの小学生に体験をして欲しいという先生方の想いがあり、各教室受入対策の打合せを行い、申込者全員に伝統文化体験をしてもらった。教室終了後、今後も練習を続けたい、夏休みの教室に参加したいと財団や講師のもとに連絡があり、伝統文化の裾野拡大の一助となった。

＜①公演事業＞

施　設　名	松山市野外活動センター				
事　業　名	**第31回野外活動センターまつり**				
開 催 時 期	中止	回数	0回	会場	野外ステージ ダイニングシェルター及び周辺
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	1,201,000円	0円			0円

【内容】

松山市青少年団体連絡協議会や五明地区の主要団体との協働による、全年齢を対象としたオープン型の集客イベント。地元五明地区をはじめ各種団体の出演によるステージプログラム、クラフトや陶芸の絵付け等の体験事業、カレーライスや焼きそば等の食品バザー（模擬店）等を展開する。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、参加者の安全を考慮し中止とした。

施　設　名	松山市野外活動センター				
事　業　名	**【新規事業】野活deクラシックコンサート**				
開 催 時 期	2月4日（土）	回数	1回	会場	雨天キャンプファイヤー場
延べ参加者数	44人	前年度延べ参加者数			－
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	50,000円	30,000円			0円

【内容】

野外活動センターの新たな活用方法として地元で活動している演奏家による演奏会を開催することで活動の場を創出した。

【結果】　募集定員（30人）　応募者数（45人）　参加者数（44人）　延べ参加者数（44人）

野外活動センター新規事業【ゆったり過ごす焚き火の夕べ】の付加サービスとして開催した。地元の演奏者が文化芸術活動を行う場所として野外活動センターが一助になることが分かった。

施　設　名	その他の施設				
事　業　名	**【新規事業】聖カタリナ大学連携事業第１回「こどものための鍵盤楽器講座」**				
開 催 時 期	9月13日（火）	回数	1回	会場	聖カタリナ大学　聖カタリナホール
延べ参加者数	347人	前年度延べ参加者数			－
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	90,000円	100,000円			0円

【内容】

聖カタリナ大学との連携協定に基づき、北部地域の子どもたちに文化・芸術について広く興味喚起を図るため、音楽をつうじた地域貢献と文化振興を創出することを目的とした。

【結果】　募集定員（300人）　応募者数（324人）　参加者数（308人）　延べ参加者数（347人）

楽器を演奏するだけでなく、曲や作者の解説を織り交ぜ、同じ曲を違う楽器で演奏するなど音色の違いも感じることができる内容であったことから、子どもたちの楽器や音楽に対する関心を深めることができ、音楽をつうじた文化振興や情操教育の一助となる事業となった。

②　教室事業

市民のニーズに合わせて各種教室を開催し、市民が文化に出会い、参加する機会を提供する。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**工　作　教　室**				
開 催 時 期	土・日・祝 夏休み期間中等	回数	131回	会場	こども館
延べ参加者数	2,619人	前年度延べ参加者数			1,184人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	1,302,000円	563,023円			862,450円

【内容】

土曜日･日曜日・祝日及び小学校の長期休暇期間中に子どもを対象とした「こま」や「けん玉」などの伝統的なおもちゃをはじめ、さまざまな手作りおもちゃの作り方を指導する教室。

【結果】

参加者数、参加料等収入ともに昨年度を上回ったが、コロナ禍以前には回復していない。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**小学生サイエンス教室**				
開 催 時 期	通年	回数	5回	会場	こども館
延べ参加者数	45人	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	180,000円	134,462円			112,500円

【内容】

小学4年生から6年生迄を対象にラジオの仕組みや歴史を解説し、ラジオの電子工作を指導する教室。

【結果】　募集定員（12人×6回）　応募者数（ 72人）　参加者数（45人）　延べ参加者数（45人）

新型コロナウイルス感染防止対策として、定員を1クラス12人とし、6回に分けて開催した。夏休み時期の開催は、定員に対して約2倍の応募があったが、それ以外の時期は定員割れとなり、参加者合計は定員の3分の2程度となった。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**小学生天文教室**				
開 催 時 期	8月	回数	2回	会場	こども館
延べ参加者数	16人	前年度延べ参加者数			10人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	60,000円	36,378円			48,000円

【内容】

小学4年生から6年生迄を対象に手作り天体望遠鏡工作や星の観察方法の解説を行う教室。

【結果】　募集定員（10人×2回）　応募者数（63人）　参加者数（16人）　延べ参加者数（16人）

新型コロナウイルス感染防止対策として、定員を1クラス10人とし、2日間に分け夏休みに開催した。募集定員をはるかに上回る応募があったが、実施直前にキャンセル(4人)が生じたため、最終的に16人の参加となった。

＜②教室事業＞

施　設　名	その他の施設				
事　業　名	**文化創造事業**				
開 催 時 期	11月15日（火）、12月21日（水）、2月23日（木）	回数	3回	会場	立岩小学校、中島中学校、コミセン
延べ参加者数	49人	前年度延べ参加者数			26人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	500,000円	222,026円			5,500円

【内容】

「松山市文化芸術振興計画」の推進を図るとともに、文化芸術による新たな取り組みを展開する。松山市文化協会、地域で活動しているNPO法人等と連携し、文化芸術の新しい活用方法や伝統芸能に触れる機会を創出した。

【結果】　募集定員（60人）　応募者数（51人）　参加者数（49人）　延べ参加者数（49人）

松山市文化協会、地域で活躍している芸術家と連携し、文化芸術の新しい活用方法や伝統芸能に触れる機会を創出できた。
①小学生ワークショップ　造形・絵画等をつうじた表現力アップ（立岩小）②中学生アウトリーチ　お琴教室（中島中）③市民のための演劇教室（松山市総合コミュニティセンター）

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**ふれあい将棋大会**				
開 催 時 期	7月31日（日）	回数	1回	会場	大会議室
延べ参加者数	53人	前年度延べ参加者数			46人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	150,000円	150,000円			0円

【内容】

日本将棋連盟のトッププロを招聘し、市民がプロ棋士と直接対局し指導を受けることによって技術を高め、将棋大会をつうじて世代を超えた交流を図った。

【結果】　募集定員（50人）　応募者数（60人）　参加者数（53人）　延べ参加者数（53人）

新型コロナウイルス感染防止対策のため、県内在住者のみ・人数制限・観覧者なしで実施。
「マドンナ杯」を新規で設け、第1回を記念して山根ことみ女流二段を招いて指導対局・席上対局を行った。6歳から81歳と幅広い世代が参加し交流ができた。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**松山シルバーコーラス事業**				
開 催 時 期	11月～2月	回数	20回	会場	キャメリアホール
延べ参加者数	1,299人	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	1,828,000円	930,804円			293,000円

【内容】

高齢者によるコーラスグループ活動と発表の機会を提供し、高齢者の生きがいづくりと音楽の振興に寄与した。

【結果】　募集定員（400人）　応募者数（162人）　参加者数（162人）　延べ参加者数（1,299人）

新型コロナウイルス感染防止対策のため、大規模な告知は行わずに広報まつやま、HPのみのとした。参加される方、ご家族も不安があったため参加者は大幅に減った。コーラスは、全日本合唱連盟ガイドライン以上の感染防止対策を行い実施。カルスポフェスタ（発表会）を目標に楽しんで歌える教本・歌を選曲し開催をした。

＜②教室事業＞

施　設　名	松山市民会館				
事　業　名	**ゴスペル教室（午前・夜間コース）**				
開 催 時 期	5月～3月	回数	24回	会場	小ホール会議室
延べ参加者数	572人	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	1,500,000円	329,944円			410,000円

【内容】

参加者が大人数で楽しく大きな声で歌うことでストレスを発散し、歌が好きになることを目的に開催した（全8回）。毎期の教室終了後には発表会を開催し歌声を披露した。

【結果】　募集定員（30人×1コース×3期）　応募者数（120人）　参加者数（82人）延べ参加者数（572人）

本年度は、コロナ禍の影響もあり、午前コースは3期とも開催できたが夜間の3コースは応募者が少なく開催できなかった。午前も100人の定員に対し参加者は82人で開催した。参加者は、リピーターと新規の方が概ね半々で人気の高さがうかがえた。

施　設　名	松山市民会館				
事　業　名	**ペン習字教室**				
開 催 時 期	5月～3月	回数	16回	会場	第5会議室
延べ参加者数	248人	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	250,000円	206,810円			198,000円

【内容】

日本ペン習字研究会師範による初心者を対象にしたペン習字教室を2期開催した。文字を書く機会の減少で、書くことへの苦手意識が多くの人たちに芽生えてきている状況の中で、自信をもって文字を書けるよう指導することを目的とした。

【結果】　募集定員（20人×1コース×2期）　応募者数（41人）　参加者数（40人）　延べ参加者数（248人）

定員20人に対し、第1期の応募者は26人であったが、夏場の新型コロナウィルスの拡大で第2期の応募者が10人であったため順延し、1月に再度15人の応募があり開催した。マンツーマンでの個別指導となるため、こうした形態が受講者にとって好評であり、受講後のアンケートでは、文字がうまくなったと感じる人数が非常に多かった。

施　設　名	松山市民会館				
事　業　名	**カメラ教室**				
開 催 時 期	5月～6月	回数	6回	会場	第5会議室
延べ参加者数	116人	前年度延べ参加者数			78人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	240,000円	62,340円			105,000円

【内容】

デジタルカメラを愛用する初心者を対象に、講師からさまざまな基礎知識や一歩進んだ撮影技術等を教えてもらうことで、写真に対する興味を深めていただくことを目的とした。

【結果】　募集定員（20人×1コース×1期）　応募者数（21人）　参加者数（21人）延べ参加者数（116人）

初級編に関しては、定員を１人上回る応募であったため、21人で開催した。さらに、初心者から一歩踏み込んだ撮影方法を学ぶことによって写真表現の楽しさを実感していただくための実践編を募集したが、新型コロナウィルスの影響により中止した。

＜②教室事業＞

施　設　名	松山市民会館				
事　業　名	**【新規事業】はじめての絵手紙教室**				
開 催 時 期	1月～3月	回数	5回	会場	第７会議室
延べ参加者数	47人	前年度延べ参加者数			－
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	90,000円	124,278円			66,000円

【内容】

温かな手書きの絵と文字の組み合わせが、市民への一服の癒しとなり、より豊かな文化生活を体験することを目指して開催した。

【結果】　募集定員（15人×1コース×1期）　応募者数（11人）　参加者数（11人）　延べ参加者数（47人）

第1期が定員不足で順延し1月に過去の応募者への連絡と新規の応募者で11人となり開催をした。
教室の内容としては、各回ごとにテーマを決めて絵手紙を作成しており、ほとんどの参加者が初めてであったが講師の丁寧かつユーモアのある指導で好評であった。

施　設　名	松山市野外活動センター				
事　業　名	**森の陶芸教室**				
開 催 時 期	6月12日(日)・7月24日(日) 10月30日(日)・12月4日(日)	回数	1回2日間×2回	会場	雨天キャンプファイヤー場・研修室
延べ参加者数	74人	前年度延べ参加者数			37人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	184,000円	67,979円			55,500円

【内容】

陶芸家の講師の指導により、1回2日間コースで1日目に「形作り」、2日目に「絵付け・釉薬塗り」を2回行った。野外活動センター内の灯油窯で窯入れ・窯出しを行い、完成品を手渡した。

【結果】　募集定員（10組×1回2日間×3回）　応募者数（61人）　参加者数（ 37人）　延べ参加者数（74人）

定員各回20人に対し、応募者は夏のコース37人・秋のコース24人と定員をオーバーしたが、冬のコースは、5人であったため、事業として成立できないと考え中止とした。
参加者は、直前で体調不良や新型コロナウイルス感染などによるキャンセルが発生し、夏のコース27人・秋のコース10人、合計で37人となった。

施　設　名	その他の施設				
事　業　名	**松山大学・カルスポ公開講座(松山大学)**				
開 催 時 期	9月～11月	回数	8回	会場	松山大学樋又キャンパス
延べ参加者数	466人	前年度延べ参加者数			389人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	606,000円	605,200円			213,000円

【内容】

松山大学と連携し、大学教授をはじめ財団職員を講師として専門的な講座や、文化・スポーツをテーマにした講座を開催し、生涯学習に取り組むきっかけをつくった。

【結果】　募集定員（100人）　応募者数（78人）　参加者数（71人）　延べ参加者数（466人）

松山大学教授、財団職員（埋蔵文化財センター）、企業経営者等多岐にわたる講師が好評であった。
コロナ禍での開催ではあったが多くの市民に学習機会を提供できた。

③　体験事業

主に長期休み期間や週末に児童や親子を対象に、手作り体験や実地体験などをとおしてさまざまな種類の文化に共感し、また文化への関心を高めるための機会を提供する。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**星空観望会**				
開 催 時 期	通年	回数	11回	会場	こども館
延べ参加者数	387人	前年度延べ参加者数			250人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	100,000円	67,303円			77,400円

【内容】

こども館の屋外で、解説を交えながら惑星や星座等を天体望遠鏡を使って観察することにより、天文や宇宙への興味を高めてもらう機会を提供した。

【結果】　募集定員（50人×10回）　応募者数（387人）　参加者数（387人）　延べ参加者数（387人）

新型コロナウイルス感染防止対策のため、1回中止となったが、予備日を活用して11回開催し、参加者数、参加料収入ともに増加した。
11月8日の皆既月食・惑星食（天王星食）は、注目度が高く、テレビ取材が3社あった。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**季節体感イベント**				
開 催 時 期	通年	回数	13回	会場	こども館
延べ参加者数	1,114人	前年度延べ参加者数			664人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	162,000円	57,348円			79,950円

【内容】

季節に合わせた手作りプレゼント工房など。

【結果】　募集定員（120組×13回）　応募者数（1,114人）　参加者数（1,114人）　延べ参加者数（1,114人）

13回開催し、参加者数、参加料収入ともに増加した。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**おもちゃ病院**				
開 催 時 期	5月・8月・12月	回数	3回	会場	こども館
延べ参加者数	122人	前年度延べ参加者数			77人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	18,000円	13,536円			0円

【内容】

壊れているおもちゃを、おもちゃドクターが治療（修理）する「おもちゃ病院」を「開業」した。自分の大事なおもちゃが治療されていく過程を見学し、物を大切に扱うことを学ぶ事業を開催した。（参加費は無料、修理部品代は実費。）

【結果】　募集定員（50組×3期）　応募者数（122人）　参加者数（122人）　延べ参加者数（122人）

実施回数を昨年度より1回増やし、計3回実施したため参加者数は昨年度より増加した。1回あたりの平均参加者数は、昨年度とほぼ同数だった。（昨年度1回平均約39人、本年度1回平均約41人）

＜③体験事業＞

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**【新規事業】駄菓子屋さん**				
開 催 時 期	春・秋・冬	回数	0回	会場	こども館
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			－
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	90,000円	0円			0円

【内容】

小さい子どもでも楽しくお買い物できる駄菓子やくじ引きコーナーを設け、買い物を楽しむ。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、参加者の安全を考慮し中止とした。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**キッズジョブまつやま2022**				
開 催 時 期	11月27日（日）	回数	1回	会場	松山総合コミュニティセンター全館
延べ参加者数	971人	前年度延べ参加者数			800人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	1,000,000円	1,000,000円			0円

【内容】

働くことの楽しさや厳しさを学んでもらうとともに、将来なりたい職業を見つけるきっかけや、関心のある職業への理解を深め、将来の目標を考える機会を提供した。

【結果】　募集定員（1,000人）　応募者数（1,705人）　参加者数（971人）　延べ参加者数（971人）

PTA連合会との打合せのもと、新型コロナウイルス感染防止対策を万全に行い参加者を増やすことができた。
継続的な企業への協力依頼や財団連携企業への協力を行い出展者を増やすことができた。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**バックステージツアー**				
開 催 時 期	2月23日（木）	回数	1回	会場	キャメリアホール
延べ参加者数	38人	前年度延べ参加者数			23人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	50,000円	79,630円			19,000円

【内容】

舞台職員による音響・照明・舞台装置などさまざまな舞台裏を広く一般市民にみていただくことで、文化芸術及び裏方の業務にも興味をもってもらい普及啓蒙を目指した。

【結果】　募集定員（40人）　応募者数（38人）　参加者数（38人）　延べ参加者数（38人）

音響・照明・舞台装置などさまざまな舞台裏を見ていただき興味を持っていたただいた。
SNSによる情報発信、学校へのチラシ配布により参加者を増やすことができた。

＜③体験事業＞

施　設　名	松山市民会館				
事　業　名	**「こどもおけいこ教室」伝統文化こども伝承事業**				
開 催 時 期	7月～8月・12月～1月	回数	23回	会場	小ホール外
延べ参加者数	323人	前年度延べ参加者数			404人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	927,000円	566,910円			212,400円

【内容】

小学生に対し伝統文化を体験できる機会を提供することにより、伝統文化を継承・発展させるとともに、裾野の拡大を目指した。

【結果】　募集定員（105人）　応募者数（155人）　参加者数（82人）　延べ参加者数（323人）

小学生を対象とした日本の伝統文化に触れる各種教室を夏季は将棋、お琴、三味線、狂言、冬季は尺八、競技かるたをそれぞれ実施した。参加者からは、今後も練習を続けたいと財団や講師のもとに連絡があり普及活動の一助となった。

施　設　名	松山市野外活動センター				
事　業　名	**森のやすらぎ親子クラブ**				
開 催 時 期	5月～6月、9月～12月	回数	6回	会場	レストハウス・場内
延べ参加者数	56人	前年度延べ参加者数			2人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	515,000円	127,969円			28,000円

【内容】

未就学児と保護者を対象として、「NPO法人自然環境教育えことのは」の指導により、野外活動センターの敷地内で昆虫・草花・木の実等の自然観察を行うとともに、おにぎり作りを行った。

【結果】　募集定員（15組×6回）　応募者数（ 78人）　参加者数（56人）　延べ参加者数（56人）

募集定員6回合計180人に対し、応募者は72人で、直前に子どもの体調不良などでキャンセルが発生し、参加者は56人となった。

施　設　名	松山市野外活動センター				
事　業　名	**タケノコ堀りまつり**				
開 催 時 期	4月10日(日)、17日(日)	回数	2回	会場	タケノコ山
延べ参加者数	270人	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	195,000円	144,699円			162,000円

【内容】

センター内の竹林にて、タケノコ掘りを体験し、自然に親しむきっかけとする。また、自分で掘ったタケノコはお持ち帰りいただき、ご自宅などでタケノコの「旬」を楽しんでいただくことができた。

【結果】　募集定員（150×4回）　応募者数（ 629人）　参加者数（270人）　延べ参加者数（270人）

当初の計画では、4回を実施する予定だったが、3回目以降は雨天のため中止となった。
応募者は、毎回155～175人の申し込みがあり、2回分の定員を上回る323人あったが、直前にキャンセルが相次ぎ、参加者は最終的に定員を下回る270人となった。

＜③体験事業＞

施　設　名	松山市野外活動センター				
事　業　名	**森のやすらぎ親子アート**				
開 催 時 期	5月22日(日)・7月3日(日)・11月27日(日)	回数	3回	会場	雨天キャンプファイヤー場・研修室
延べ参加者数	89人	前年度延べ参加者数			58人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	153,000円	110,967円			44,500円

【内容】

野外活動センターの魅力である自然を活かし、固定観念にとらわれない自由な発想によるアートを親子で体験した。(5/22「大きな野原となかまたち」、7/3「おしゃれなかわいい七夕かざり」、11/27「クリスマスリース作り」)

【結果】　募集定員（15組×3回）　応募者数（174人）　参加者数（89人）　延べ参加者数（89人）

応募者数は、3回合計で174人と定員を大きく上回った。1回目の「大きな野原となかまたち」は、応募者数が定員の3倍以上になったため抽選を行い、当選者は3回合計で116人とした。しかし、直前に子どもの体調不良等によりキャンセルが発生し、参加者は3回合計で89人となった。

施　設　名	松山市野外活動センター				
事　業　名	**親子わくわくデイキャンプ**				
開 催 時 期	5月29日(日)・6月26日(日)・1月29日(日)	回数	3回	会場	キャンプゾーン
延べ参加者数	127人	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	120,000円	93,976円			143,500円

【内容】

これからキャンプを始めようとする初心者の家族を対象に、参加しやすい日帰りで「テント・タープ設営・撤去」や「野外料理」などの野外活動を体験していただいた。

【結果】　募集定員（10組×3回）　応募者数（ 533人）　参加者数（127人）　延べ参加者数（127人）

3回全体で応募者が533人あり、参加者は最終127人となった。雨天キャンプファイヤー場を集合場所とし、フリーテントサイトでテントの設営講習、炊事棟に移動して飯盒でカレー作り、その後テントでゆっくり過ごし、テント撤収講習をして自由解散という内容で実施した。参加者全員から「イベントに参加して満足だった」という意見が多くあり、今後もゆったりとしたスケジュールで実施する。

施　設　名	松山市野外活動センター				
事　業　名	**はじめての親子キャンプ**				
開 催 時 期	5月7日(土)～8日(日)	回数	1回	会場	フリーテントサイト
延べ参加者数	23人	前年度延べ参加者数			16人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	180,000円	53,248円			52,500円

【内容】

これからキャンプを始めようとする初心者の家族を対象に、宿泊を伴った「テント設営」や「野外炊事」などの野外活動を体験していただいた。

【結果】　募集定員（ 10組×2回）　応募者数（177人）　参加者数（23人）　延べ参加者数(23人)

全2回で177人の応募があり、1回目は23人で実施し、2回目は「愛媛県BA. 5医療危機宣言」が発出されたことにより中止となった。参加者からは、「親子で楽しめた」や「焚き火などで色々な体験ができた」と満足度の高い声をいただいた。なお、来年度はより満足度を高めることを目的に準備段階から参加者と協働できるプログラムとする。

＜③体験事業＞

施　設　名	松山市野外活動センター				
事　業　名	**昆虫観察事業**				
開 催 時 期	7月16日（土）～8月16日（日）	回数	2回	会場	カブトムシツインドーム外
延べ参加者数	698人	前年度延べ参加者数			2,491人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	512,000円	153,623円			27,500円

【内容】

カブトムシツインドーム内での観察会や昆虫観察探検を実施し、自然を満喫していただいた。
本年は、冬の昆虫観察に加え、新規に「秋虫の声を聞くつどい」を計画していたが、天候不良等により中止となった。

【結果】早朝カブトムシ探検(55人) カブトムシツインドーム入場者数（643人）秋虫の声を聞くつどい(中止) 冬の昆虫観察(中止)

7月16日から8月16日までカブトムシツインドームの案内誘導と昆虫解説をおこなった。
本年度初めて早朝カブトムシ採集を実施したが、センター内の木々に集まってくるカブトムシの数が減少し、採集することが困難な状況だった。

施　設　名	松山市野外活動センター				
事　業　名	**ファミリーオートキャンプ**				
開 催 時 期	11月5日（土)～6日(日)	回数	1回	会場	オートキャンプ場
延べ参加者数	22人	前年度延べ参加者数			28人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	70,000円	64,229円			64,500円

【内容】

これからオートキャンプを始めようとする初心者の家族を対象に、宿泊を伴った「テント・タープ設営・撤去」や「野外炊事」などの野外活動を体験していただいた。

【結果】　募集定員（ 10組×1回）　応募者数（51人）　参加者数（ 22人）　延べ参加者数（22人）

51人の募集があり、抽選により30人となった。
イベント数日前からキャンセルが2件あり、次点者に連絡を取り参加をもらったが、前日に3件のキャンセルがあり7組22人での実施となった。

施　設　名	松山市野外活動センター				
事　業　名	**五明ふるさとのんびりウォーク**				
開 催 時 期	11月26日(土)	回数	1回	会場	五明地区
延べ参加者数	20人	前年度延べ参加者数			18人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	71,000円	1,129円			6,000円

【内容】

五明まちづくり協議会及び地元の方と連携して五明地区の名所旧跡、街並みを巡るとともにウォーキングの楽しさを体験していただいた。

【結果】　募集定員（ 30人×１回）　応募者数（ 28人）　参加者数（ 20人）　延べ参加者数（20人）

参加者数は20人であったが、申込者数は定員に近い28人であった。
今回も五明地区の街中を中心にコースを設定して、参加者全員、安全に完歩することができた。

＜③体験事業＞

施　設　名	松山市野外活動センター				
事　業　名	**【新規事業】リバイバルキャンプ**				
開 催 時 期	6月4日(土)～5日(日) 3月11日(土)～12日(日)	回数	2回	会場	オートキャンプ場
延べ参加者数	40人	前年度延べ参加者数			―
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	60,000円	48,982円			55,550円

【内容】

野外活動センター職員が参加者の持参する道具を使ったキャンプをお手伝いすることや、色々な焚火台、薪を使った焚火の楽しみ方や着火方法、今流行りのパップテント（ミリタリー調簡易テント）の設営を体験することで、キャンプの楽しさを再発見していただいた。

【結果】　募集定員（10組×2回）　応募者数（44人）　参加者数（40人）　延べ参加者数（40人）

応募者数は、2回合計で44人、参加者数は40人であった。
参加者の持参するキャンプ道具にセンターの貸し出し用品を加え、充実した1泊2日のキャンプを堪能していただけた。他のキャンプイベントに比べて「リバイバルキャンプ」は、2回の実施とも定員10組を割ったため、チラシを作成して配布する等広報活動を行う必要がある。

施　設　名	松山市野外活動センター				
事　業　名	**【新規事業】ゆったり過ごす焚き火の夕べ**				
開 催 時 期	2月4日(土)	回数	1回	会場	雨天キャンプファイヤー場
延べ参加者数	39人	前年度延べ参加者数			―
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	15,000円	5,135円			16,500円

【内容】

冬の寒い野外で焚火台を使用して焚き火を体験し、暖を取りながら薪割り体験や食事・野外コンサートを楽しんでいただいた。

【結果】　募集定員（10組×1回）　応募者数（47人）　参加者数（39人）　延べ参加者数（39人）

募集時には47人からの応募があったが、当日キャンセルがあり39人で実施した。
10:00から受付を開始し、17時の受付最終まで自由に参加してもらった。家族ごとに焚火台を配り、薪割りや火おこしを体験し、焚き火を利用した焼いもなど食材や飲み物を温めて楽しんでいただいた。14:00から野外コンサートを開催し、シンガー ぼうしさきさんによる歌声を堪能した。

施　設　名	松山市野外活動センター				
事　業　名	**エンジョイホリデーイベント「春の大収穫祭」じゃがいもを掘ろう！**				
開 催 時 期	6月19日(日)	回数	2回	会場	グラウンド南側農場
延べ参加者数	53人	前年度延べ参加者数			109人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	30,000円	15,059円			31,800円

【内容】

　じゃがいも掘りをとおして作物の育成と収穫を体験し、自然の営みに触れていただくことにより、野外活動の楽しさを体験する場を提供した。

【結果】　募集定員（ 10組×2回）　応募者数（ 279人）　参加者数（53人）　延べ参加者数（53人）

午前午後で2回実施し、多目的グラウンド駐車場で受付を行った。受付後は順次農場に向けて出発し、参集時の密を防いだ。新型コロナウイルス感染防止対策で区画を分けたが、区画によっては生育状況に差があったため、予備の区画を使う等、参加者の収穫に差を少なくした。全体的に良く収穫でき、参加者は自然の中でのじゃがいも掘りを楽しんでいただいた。

＜③体験事業＞

施　設　名	松山市野外活動センター				
事　業　名	**エンジョイホリデーイベント「ホタル観察」**				
開 催 時 期	6月10日(金)	回数	1回	会場	林間教室・親水広場
延べ参加者数	36人	前年度延べ参加者数			29人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	10,000円	2,318円			7,200円

【内容】

当センターに生息するホタルの観察を実施することにより、令和元年から2年まで閉鎖していた親水広場復旧の周知を図るとともに、野外活動の素晴らしさを体感していただいた。

【結果】　募集定員（50人）　応募者数（115人）　参加者数（36人）　延べ参加者数（36人）

家族単位の募集として115人の応募があり、42人を当選とした。当日キャンセル2組を除いた36人での実施となった。梅雨時期であり天候に不安もあったが、ゲンジボタル・ヒメボタルが活発に飛び交い、参加者全員に野外活動センターらしい「ホタル観察会」を体験していただいた。

施　設　名	松山市野外活動センター				
事　業　名	**エンジョイホリデーイベント「夏の大収穫祭」かぼちゃを採ろう！**				
開 催 時 期	7月16日(土)	回数	2回	会場	ロッジB東農場
延べ参加者数	37人	前年度延べ参加者数			45人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	30,000円	22,237円			22,200円

【内容】

野外活動センターの自然環境を活かして栽培した農作物を収穫していただき、自然に親しむ場とした。新型コロナウイルス感染防止対策のため、午前・午後の2回実施した。

【結果】　募集定員（10組×2回）　応募者数（59人）　参加者数（37人）　延べ参加者数（37人）

当日は天候が悪く事業の中止も検討したが、かぼちゃは収穫しやすいことや、プログラムの組み換えにより時間を短縮することを考慮して実施した。結果、収穫時には雨は降らず、予定どおりかぼちゃ採りを楽しんでいただけた。収穫量に差が出ないように場所を指定して活動していただき、新型コロナウイルス感染防止対策を万全とした。

施　設　名	松山市野外活動センター				
事　業　名	**エンジョイホリデーイベント「森のパン作り」**				
開 催 時 期	中止	回数	0回	会場	ダイニングシェルター
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	24,000円	2,200円			0円

【内容】

アウトドア料理でなじみのあるダッチオーブンを使用し、野外でのパン作りに挑戦することにより、当センターの魅力を伝え、生涯をつうじて家族などでの施設利用に繋げる。

【結果】

新型コロナウイルスの影響を受けて、参加者の安全を考慮し中止とした。

＜③体験事業＞

施　設　名	松山市野外活動センター				
事　業　名	**エンジョイホリデーイベント「森のピザ作り」**				
開 催 時 期	9月25日(日)	回数	2回	会場	ダイニングシェルター
延べ参加者数	45人	前年度延べ参加者数			47人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	36,000円	23,041円			40,500円

【内容】

ピザの生地作りから始めて、普段使うことがない焚火台とダッチオーブンを使ったピザ焼きを体験することで、アウトドア料理を体験し楽しんでいただける機会を提供した。

【結果】　募集定員（15組×2回）　応募者数（149人）　参加者数（45人）　延べ参加者数（45人）

当選者の事前キャンセルが重なり、次点者に参加を確認するなどしたが、45人での実施となった。
ダッチオーブンを初めて使用した参加者も多く、野外料理の奥深さと美味しさを堪能していただいた。当日は天候にも恵まれ過ごしやすい1日となった。

施　設　名	松山市野外活動センター				
事　業　名	**エンジョイホリデーイベント「お月見会」**				
開 催 時 期	10月8日（土）	回数	1回	会場	レストハウス
延べ参加者数	34人	前年度延べ参加者数			19人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	20,000円	8,959円			17,000円

【内容】

周囲に夜間照明が少なく、晴天時には星を数多く見ることができる施設特性を活用した事業。「月見団子作りと団子を食した後に、月を天体望遠鏡で観望する。」という風情ある事業をつうじて、参加者に風流な秋の夜を楽しんでいただいた。

【結果】　募集定員（15組）　応募者数（101人）　参加者数（ 34人）　延べ参加者数（34人）

応募者101人から51人を抽選したが、当日キャンセルがあり34人で実施した。
家族ごとに材料を配り、月見団子作りを行った。子どもでも比較的作りやすいため親子一緒に楽しんで団子作りを行い、おいしくいただいている様子であった。団子を食した後、天体望遠鏡使って月と土星の観察を行い、晴天の星空を観望した。

施　設　名	松山市野外活動センター				
事　業　名	**エンジョイホリデーイベント「秋の大収穫祭」さつまいもを堀ろう！**				
開 催 時 期	11月12日(土)	回数	2回	会場	ロッジB東側農園
延べ参加者数	57人	前年度延べ参加者数			50人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	30,000円	21,874円			34,200円

【内容】

日常生活では体験する機会が少ない農作物の収穫作業をつうじて、農作業などの野外活動の楽しさを提供した。センター内の畑で、育ったさつまいもの収穫を楽しんでいただいた。

【結果】　募集定員（ １0組×2回）　応募者数（ 189人）　参加者数（ 57人）　延べ参加者数（57人）

午前の部は応募者107人から34人を抽選し、2組辞退後、次点を繰り上げ12組で実施予定だったが、当日キャンセルがあり25人で実施した。
午後の部は応募者82人から32人を抽選し、2組辞退後、次点を繰り上げ32人で実施した。

＜③体験事業＞

施　設　名	松山市野外活動センター				
事　業　名	**エンジョイホリデーイベント「ふたご座流星群観望会ｉｎレインボー」**				
開 催 時 期	中止	回数	1回	会場	芝生広場
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			30人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	8,000円	1,360円			0円

【内容】

毎年多くの流星が見られる「ふたご座流星群」と冬の星座の観察会をコミセンコスモシアター職員が解説を行い実施する。

【結果】　募集定員（40人）　応募者数（ 65人）　参加者数（ -人）　延べ参加者数（-人）

事業実施時間帯（20時～22時）の天気予報が荒天となっていたため中止とした。

施　設　名	松山市野外活動センター				
事　業　名	**エンジョイホリデーイベント「ミニ門松作り」**				
開 催 時 期	12月18日(土)	回数	2回	会場	研修室
延べ参加者数	39人	前年度延べ参加者数			32人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	48,000円	8,645円			23,400円

【内容】

野外活動センター敷地内に自生する松・竹・梅等を材料として、ミニ門松を作り、よりセンターに近親感を持っていただき、季節の情緒を提供した。

【結果】　募集定員（80人）　応募者数（44人）　参加者数（39人）　延べ参加者数（39人）

応募者は44人であったが、当日までのキャンセルで午前25人、午後14人の参加者で実施した。新型コロナウイルス感染防止対策により、午前と午後の2回に分けて実施した。門松の由来、場内の自然な材料、装飾飾りの意味を説明し、プロジェクターで飾りの作り方を見せながら作製した。スタッフの丁寧な補助に感謝する内容の記載がアンケートにあり、満足度の高い運営となった。

④　展示事業

市民が実施している文化活動の成果を、多くの人たちに展覧することによって、文化への共感を広げ、出会い、伝える機会を提供する。

<table>
<tr><td>施　設　名</td><td colspan="5">松山市総合コミュニティセンター</td></tr>
<tr><td>事　業　名</td><td colspan="5">カルスポロビー展</td></tr>
<tr><td>開 催 時 期</td><td>随時</td><td>回数</td><td>―</td><td>会場</td><td colspan="2">コミュニティプラザ</td></tr>
<tr><td>延べ参加者数</td><td>―</td><td colspan="3">前年度延べ参加者数</td><td colspan="2">―</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事　業　費</td><td>予算額</td><td colspan="3">決算額</td><td colspan="2">参加料等収入</td></tr>
<tr><td>―</td><td colspan="3">―</td><td colspan="2">―</td></tr>
<tr><td colspan="6">【内容】

さまざまな文化活動の成果物をロビーなどのオープンスペースに展示し、来館者たちに楽しんでいただくとともに文化活動への共感の輪を広げる。</td></tr>
<tr><td colspan="6">【結果】

財団が行う各施設の事業案内や活動状況がわかるパンフレットや写真等を展示し、訪れた市民に文化活動の楽しさを伝え、事業のＰＲを行った。
また、考古館のエントランスで展示している「古代ハス」の開花状況を写真で紹介し、来館者に楽しんでいただくとともに管理施設の来館者数向上を図った。</td></tr>
</table>

⑤　情報提供事業　（他事業と共通）

財団が実施する事業の内容や参加者の声などを紹介し、文化活動の持つ魅力を広く紹介する事業

市民の文化やスポーツへの関心を高めるとともに、財団事業のPR、利用者への利便性向上のために、財団の主催事業や各施設でのイベントを紹介する「きゃめりあ」を発行した。

また、ホームページによる施設情報や文化・スポーツ情報の提供を行うほか、さまざまなメディアを活用し情報の発信に努めた。

内　　容	実施時期	配布数	決算額
施設情報誌「きゃめりあ」発行	月 1 回	15,960部	35,918円
ホームページによる施設、事業案内	随　時	―	―
教室のご案内（チラシ）	年１回	未配布	0円

⑥　拠点施設運営事業

市民が気軽に安心して文化活動へ参加できるよう、文化拠点としての環境を整えることで、より多くの市民に文化への共感を広げ、出会い、伝える場を提供する。

松山市総合コミュニティセンター

＜1＞施設の貸与事業

キャメリアホール

より多くの市民が文化活動の発表を行なうとともに文化活動に参加できるよう、舞台技術者からの適切な助言・技術サービスや気軽に安心して利用できる場を提供し、文化拠点としての施設運営を推進する。

リハーサル室、練習室１、２、３、こども館

文化活動発表の練習を行うために、気軽に利用できる場の提供を行うことにより、文化拠点としての施設運営を推進する。

松山市民会館

＜1＞施設の貸与事業

大ホール、中ホール、小ホール

より多くの市民が文化活動の発表を行なうとともに文化活動に参加できるよう、舞台技術者からの適切な助言・技術サービスや気軽に安心して利用できる場を提供し、文化拠点としての施設運営を推進する。

リハーサル室、練習室１、２

文化活動発表の練習を行うために、気軽に利用できる場の提供を行うことにより、文化拠点としての施設運営を推進する。

公益目的事業２

（定款第4条第1項第2号事業）

（１）スポーツ振興に関する事業の企画、実施、調査研究及び普及啓発に関すること

（定款第4条第1項第4号事業）

（２）松山市から受託する文化・スポーツ拠点施設等の管理運営

①　大会事業

市民が「出会う」、「参加する」、「育む」、「伝える」をキーワードに、勝敗や記録を目的とする競技スポーツから、楽しみながら連帯感や健康に対する意識を涵養する生涯スポーツまで、誰もが幅広い活動に触れ、参加するとともに、高度な技術を身近に観戦することを通じて、生きがいや喜びを感じることができるよう、スポーツの振興を目指す。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**カルスポカップスリーエックススリー大会**				
開 催 時 期	9月	回数	0回	会場	体育館メインアリーナ
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	200,000円	0円			0円

【内容】

東京オリンピックの正式種目となったスリーエックススリー（3人制バスケットボール）の大会を開催することで競技の普及とスポーツの振興を図る。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、参加者の安全を考慮し中止とした。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**空育®JAL折紙ヒコーキ大会**				
開 催 時 期	8月	回数	0回	会場	体育館メインアリーナ
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	40,000円	0円			0円

【内容】

折り紙ヒコーキ教室と、自ら作った折り紙ヒコーキの滞空時間を競う。メイン指導は日本航空株式会社松山支店の折り紙ヒコーキ認定指導者が行い、サポート指導及び記録会測定は財団職員が行う。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、参加者の安全を考慮し中止とした。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**地元スポーツ競技団体協働事業「東レ愛媛バスケットボールクリニック」**				
開 催 時 期	10月	回数	0回	会場	体育館メインアリーナ
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	50,000円	0円			0円

【内容】

地元スポーツ競技団体と協働でクリニックを実施し、スポーツに対するモチベーションや技術力の向上を図る。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、参加者の安全を考慮し中止とした。

＜①大会事業＞

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**【新規事業】地元スポーツ競技団体協働事業「ひめぎん卓球クリニック」**				
開 催 時 期	8月17日（水）	回数	1回	会場	体育館メインアリーナ
延べ参加者数	24人	前年度延べ参加者数			―
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	50,000円	18,276円			12,000円

【内容】

中学校の卓球部に所属し、県大会出場を目指す選手（強化選手以外）を対象とし、日本卓球リーグ（1部）で活躍する、ひめぎん卓球部所属選手によるクリニックを実施した。

【結果】募集定員（100人×1コース×1期）　応募者数（100人）　参加者数（24人）　延べ参加者数（24人）

市内卓球部の上位選手は県卓球協会から強化選手に指定され、ひめぎん卓球部から指導を受ける機会があるが、その他の選手はプロの選手から直接指導を受ける機会はない。そこで財団とひめぎん卓球部が協働で、強化選手以外の部活動選手を対象に卓球クリニックを開催した。アンケート結果では参加者全員が事業内容を「大変良い」としており競技力の向上とスポーツの振興に大きく貢献した。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**坊っちゃんカップ・第14回道後温泉卓球大会**				
開 催 時 期	2月	回数	0回	会場	体育館
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	2,150,000円	9,452円			0円

【内容】

中高齢者を中心に普及している「ラージボール卓球」の全国大会を開催し、松山市の観光スポットでもある松山市立子規記念博物館で前夜祭を開催するなど、スポーツの振興及び道後地区の観光振興を図るスポーツツーリズム事業である。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、参加者の安全を考慮し中止とした。

施　設　名	松山中央公園				
事　業　名	**トップアスリート招聘事業**				
開 催 時 期	10月16日（日）	回数	1回	会場	アクアパレット
延べ参加者数	300人	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	3,004,000円	2,831,100円			100,000円

【内容】

東京オリンピックで日本人女子として初となる金メダル２冠に輝いた競泳の大橋悠依選手と、同選手のコーチであり日本代表コーチでもある石松正考氏を招聘し、クリニック、ゲストに挑戦などのイベントを開催した。

【結果】　募集定員　応募者数（ 300人）　参加者数（ 300人）　延べ参加者数（300人）

大橋選手は現役アスリートであり、通常イベント等には参加しないが、財団のコネクションを活かし招聘に成功した。イベントでは世界最高レベルの泳ぎを市民に披露するとともに、中高水泳部を対象としたクリニックを開催した。また愛媛大学との包括連携協定締結後初の連携事業となり、同大学学生がスポーツイベントの運営を学ぶ貴重な実践教育の場となった。

＜①大会事業＞

施　設　名	松山中央公園				
事　業　名	**坊っちゃんランランラン**				
開 催 時 期	12月	回数	1回	会場	松山中央公園マドンナスタジアム
延べ参加者数	1,641人	前年度延べ参加者数			1,611人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	1,000,000円	1,000,000円			0円

【内容】

誰もが気軽に参加でき楽しめる大会を目指し実行委員会を立ち上げ、中央公園マドンナスタジアムを出発点とするハーフマラソンと車いすマラソンを開催した。

【結果】　募集定員（2,400人）　エントリー数（1,962人）　参加者数（1,641人）

ハーフマラソンでは1,630人が参加し1,534人がゴール、車いすマラソンでは11人が参加し全員ゴールした。

施　設　名	松山市野外活動センター				
事　業　名	**レインボーカップスライダーディスタンス選手権**				
開 催 時 期	中止	回数	0回	会場	フリーテントAサイト北側斜面
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	60,000円	0円			0円

【内容】

フリーテントサイトＡサイト北側の斜面を利用し、ソリで滑った距離を競う。野外活動の楽しさを体験する場を提供するとともに、当センターの活性化を図る。

【結果】

当日、雨天であったため、会場のフリーテントＡサイト北側斜面の状態が思わしくなかったことと、参加者の安全を考慮し中止とした。

施　設　名	松山市野外活動センター				
事　業　名	**レインボーハイランドカップ第9戦ランニングバイク選手権2023**				
開 催 時 期	2月23日(金)	回数	0回	会場	芝生広場
延べ参加者数	88人	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	1,083,000円	1,080,537円			176,000円

【内容】

子どもたちの心身の育成を図り、また野外活動センターの閑散期の活性化を目的として、幼児（２歳～５歳）を対象にペダルのない自転車で地面を蹴って進む競技で自転車に乗るための平衡感覚を身に付けながら楽しむ大会を開催した。

【結果】　募集定員（170人）　応募者数（90人）　参加者数（88人）　延べ参加者数（88人）

選手公募は、新型コロナウイルス感染の波が収束しない時期と重なり、エントリーは鈍化して88人の参加であった。芝生広場の特設コースで、子どもたちは伸び伸びと、楽しそうにランニングバイクの走行を満喫した。

＜①大会事業＞

施　設　名	北条スポーツセンター・北条体育館				
事　業　名	**タグラグビー交流大会**				
開 催 時 期	6月	回数	0回	会場	北条スポーツセンター
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	150,000円	0円			0円

【内容】

タグラグビー初心者と経験者が大会や体験教室をつうじて、スポーツの楽しさを体感してもらい、人と人との繋がる機会を創出する。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、参加者の安全を考慮し中止とした。

施　設　名	北条スポーツセンター・北条体育館				
事　業　名	**スポーツ・レクリエーションフェステバルin風早**				
開 催 時 期	11月	回数	1回	会場	北条スポーツセンター
延べ参加者数	339人	前年度延べ参加者数			350人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	300,000円	300,000円			0円

【内容】

松山市北部地域のスポーツ振興と地域の活性化を目的とし、地元聖カタリナ大学、松山市第8ブロック公民館、地元企業、当財団の連携事業として、地域交流グラウンド・ゴルフ大会、フィットネス体験会、親子レクリエーション大会、ロコモ予防啓発コーナーでのパネル展示を行った。

【結果】　募集定員（550人）　応募者数（366人）　参加者数（339人）　延べ参加者数（339人）

子どもから高齢者まで三世代が参加できるイベントとして、スポーツやレクリエーションでの体験活動をつうじて幅広い世代に健康増進や体力向上への意識向上と、相互交流を図る事業となった。

施　設　名	北条スポーツセンター・北条体育館				
事　業　名	**身体障がい者スポーツ交流会**				
開 催 時 期	11月	回数	1回	会場	北条スポーツセンター
延べ参加者数	207人	前年度延べ参加者数			200人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	205,000円	245,331円			50,000円

【内容】

障がい者スポーツをつうじた社会の障がいに対する相互理解を深め、障がい者スポーツの普及発展と共生社会の実現に向けて、パラスポーツ体験会と身体障がい者軟式野球交流大会を開催した。

【結果】　募集定員（200人）　応募者数（217人）　参加者数（207人）　延べ参加者数（207人）

年齢、性別、障がいの有無にかかわらず誰でも参加できるイベントとして、参加者に対して障がいやパラスポーツについての興味関心を広げることができた。また、競技選手や指導員など日頃から障がい者スポーツに携わっている人々の活動の一助にもなり、障がい者スポーツの普及・発展を担っている事業となった。

＜①大会事業＞

施　設　名	その他の施設				
事　業　名	**まつやまお城下リレーマラソン**				
開 催 時 期	10月	回数	0回	会場	松山公園堀之内地区
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	1,000,000円	0円			0円

【内容】

小学4年生以上で編成されたチーム対抗の42.195ｋｍリレーマラソンに主催構成団体として開催に協力する。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、参加者の安全を考慮し中止した。

施　設　名	その他の施設				
事　業　名	**新春城山登山マラソン**				
開 催 時 期	1月	回数	1回	会場	松山公園堀之内地区
参加者数	402人	前年度参加者数			343人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	1,669,000円	1,530,740円			0円

【内容】

「走るよろこび、ふれ合う心、夢と希望の光る道」をスローガンに、第45回目となるマラソン大会を元旦に開催し、徒歩・マラソンとそれぞれの体力に合ったスタイルで、新春のさわやかな風を肌で感じながら、新たな年を健康で迎えられる喜びを共に分かち合うとともに、市民の健康増進を図った。

【結果】　募集定員（800人）　応募者数（ 487人）　参加者数（ 402人）

参加者数は402人（城山登山コース230人・ファミリーコース172人）であった。

② 教室事業（一般）

技術の向上、レクレーションとしての楽しみ、人との共感など、多様な目的や年齢層に対応するさまざまな教室を地域ニーズに合わせて提供し、スポーツをツールに市民が健康への関心など生涯スポーツへの意識を高めていくための事業を開催する。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**水　泳　教　室**				
開 催 時 期	11～12月・1～3月	回数	30回	会場	体育館温水プール
延べ参加者数	266人	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	630,000円	101,389円			75,000円

【内容】

泳力と泳法別にクラス分けを行い水泳を実施する教室。

【結果】 募集定員（40人）応募者数（50人）延べ参加者数（266人）

アンケートの結果から、87%の方が教室内容について[良い]・[やや良い]と回答しており、教室参加者のニーズに合った教室であるといえる。
応募率も125%と定員を超えており、需要の高い事業であった。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**夜間水泳教室**				
開 催 時 期	8月・11～12月・1～3月	回数	47回	会場	体育館温水プール
延べ参加者数	239人	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	600,000円	112,541円			78,250円

【内容】

泳力と泳法別にクラス分けを行い水泳を実施する夜間の教室。

【結果】募集定員（80人）応募者数（70人）延べ参加者数（239人）

アンケートの結果から、94%の方が教室内容について[良い]・[やや良い]と回答しており、教室参加者のニーズに合った教室であるといえる。
応募率も88%で、目標の80%以上は達成することができた。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**水中ウォーキング教室**				
開 催 時 期	11～12月・1～3月	回数	15回	会場	体育館温水プール
延べ参加者数	133人	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	432,000円	47,527円			37,500円

【内容】

主に中高年層を対象に健康増進や障害予防のための水中ウォーキングを指導する教室。

【結果】募集定員（20人）応募者数（28人）延べ参加者数（133人）

アンケートの結果から、回答者全員が教室の内容について[良い]・[やや良い]と回答しており、受講者にとって非常に満足度の高い教室であるといえる。
応募率も140%と高く、多くの人に求められている教室であった。

＜②教室事業（一般）＞

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**アクアエアロビクス教室**				
開 催 時 期	―	回数	0回	会場	体育館温水プール
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	216,000円	0円			0円

【内容】

温水プールを利用し、健康増進のためエアロビクスを指導する教室。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、参加者の安全を考慮し中止とした。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**夜間アクアエアロビクス教室**				
開 催 時 期	8月	回数	3回	会場	体育館温水プール
延べ参加者数	15人	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	240,000円	15,285円			5,250円

【内容】

温水プールを利用し、健康増進のために夜間にエアロビクスを指導する教室。

【結果】募集定員（10人）応募者数（5人）延べ参加者数（15人）

新型コロナウイルス感染症の影響により途中で開催を中止するという結果になったが、アンケートの結果から、回答者全員が教室の内容について[良い]・[やや良い]と回答していた。
応募率は50％と目標に届かなかった。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**ストレッチ＆筋トレ教室**				
開 催 時 期	4～6月・7～9月・10～12月・1～3月	回数	184回	会場	体育館会議室ほか
延べ参加者数	2,091人	前年度延べ参加者数			1,260人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	2,160,000円	1,463,273円			1,461,600円

【内容】

中高年を対象にストレッチ、筋トレの指導を行う。

【結果】募集定員（420人）応募者数（441人）延べ参加者数（2,091人）

アンケートの結果から、94％の方が教室内容について[良い]・[やや良い]と回答しており、教室参加者のニーズに合った教室であるといえる。
応募率も105％と定員を超えており、需要の高い教室であった。

＜②教室事業（一般）＞

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**バランスボール教室**				
開 催 時 期	4～6月・7～9月・10～12月・1～3月	回数	125回	会場	体育館会議室ほか
延べ参加者数	1,318人	前年度延べ参加者数			785人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	960,000円	713,562円			897,000円

【内容】

中高年を対象にバランスボールエクササイズの指導を行った。

【結果】募集定員（240人）応募者数（228人）延べ参加者数（1,318人）

アンケートの結果から、94%の方が教室内容について[良い]・[やや良い]と回答しており、教室参加者のニーズに合った教室であるといえる。
応募率は95%でほぼ定員と同等であった。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**はじめてのピラティス教室**				
開 催 時 期	4～6月・7～9月・10～12月・1～3月	回数	101回	会場	体育館会議室ほか
延べ参加者数	1,125人	前年度延べ参加者数			577人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	720,000円	623,385円			792,600円

【内容】

中高年を対象にピラティスの指導を行った。

【結果】募集定員（180人）応募者数（223人）延べ参加者数（1,125人）

アンケートの結果から、回答者全員が教室の内容について[良い]・[やや良い]と回答しており、受講者にとって非常に満足度の高い教室であるといえる。
応募率も124%と定員を超えており、需要の高い教室であった。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**はじめてのヨガ教室**				
開 催 時 期	4～6月・7～9月・10～12月・1～3月	回数	71回	会場	体育館会議室ほか
延べ参加者数	846人	前年度延べ参加者数			430人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	480,000円	430,432円			597,600円

【内容】

中高年を対象にヨガの指導を行った。

【結果】募集定員（120人）応募者数（173人）延べ参加者数（846人）

アンケートの結果から、回答者全員が教室の内容について[良い]・[やや良い]と回答しており、受講者にとって非常に満足度の高い教室であるといえる。
応募率も144%と高く、多くの人に求められている教室であった。

＜②教室事業（一般）＞

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**エアロビクス教室**				
開 催 時 期	4～6月・7～9月・10～12月・1～3月	回数	58回	会場	体育館会議室ほか
延べ参加者数	755人	前年度延べ参加者数			400人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	480,000円	319,465円			537,000円

【内容】

中高年を対象にエアロビクスの指導を行った。

【結果】募集定員（200人）応募者数（142人）延べ参加者数（755人）

アンケートの結果から、回答者全員が教室の内容について[良い]・[やや良い]と回答しており、受講者にとって非常に満足度の高い教室であるといえる。
応募率は71％と目標に届かなかった。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**卓球教室**				
開 催 時 期	11～12月・1～3月	回数	25回	会場	体育館主競技場
延べ参加者数	306人	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	1,920,000円	80,814円			142,400円

【内容】

参加者のレベルに合わせた卓球の指導を行う教室。

【結果】募集定員（96人）応募者数（122人）延べ参加人数（306人）

アンケートの結果から、86％の方が教室内容について[良い]・[やや良い]と回答しており、教室参加者のニーズに合った教室であるといえる。
応募率も127％と定員を超えており、需要の高い教室であった。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**バドミントン教室**				
開 催 時 期	―	回数	0回	会場	体育館補助競技場
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	360,000円	0円			0円

【内容】

参加者のレベルに合わせてバドミントンの指導を行った。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、参加者の安全を考慮し中止とした。

＜②教室事業（一般）＞

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**健康ダイエット事業**				
開 催 時 期	6月～10月・10月～2月	回数	30回	会場	体育館
延べ参加者数	198人	前年度延べ参加者数			176人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	300,000円	179,114円			240,000円

【内容】

メタボリックシンドロームの罹患率が高い中年男性の肥満者を対象として、医療費の削減に繋がる健康づくりを目的としたダイエットの運動指導と栄養指導を行った。

【結果】　募集定員（ 10人×1コース×2期）　応募者数（ 20人）　参加者数（16人）　延べ参加者数（198人）

参加者の体重は平均で81.6kgから75.9kgへ5.7kg減少しており、3ヶ月のダイエットコースとしては高い成果であった。また参加者の中には高血圧や糖尿病の改善があり、薬が減ったり、通院回数が減るなど、医療費の削減効果があった。アンケートでは参加者全員が5段階で最高評価をしており、市民満足度は大変高かった。

施　設　名	その他の施設（愛媛大学）				
事　業　名	**愛媛大学社会共創学部協働事業**				
開 催 時 期	8月	回数	1回	会場	愛大城北キャンパス
延べ参加者数	90人	前年度延べ参加者数			26人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	240,000円	80,575円			0円

【内容】

愛媛大学社会共創学部と協働で、成人を対象とした健康事業や、子どもを対象とした運動教室を実施した。財団と大学が協力して企画立案し、学生が直接市民に指導をする機会を創出し、将来のスポーツ指導者育成を行う。また財団は大学の知を活用し、新たな発想での事業創造につなげる。

【結果】　募集定員（400人）　応募者数（ 96人）　参加者数（90人）　延べ参加者数（90人）

当初予定していた「大人の脳トレ・スポーツ教室」「走り方・跳び方・投げ方講座」は新型コロナウイルス感染拡大により中止となった。また、8月29日に愛媛大学との包括連携協定締結式を開催し、同大学医学部教授伊賀瀬道也氏による記念講演「サクセスフルエイジングのススメ　～老化という病気を抑える極意お教えします」を開催し100人の市民が参加し好評を得た。

施　設　名	松山中央公園				
事　業　名	**テニス教室**				
開 催 時 期	通年	回数	218回	会場	テニスコートほか
延べ参加者数	2,801人	前年度延べ参加者数			1,509人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	4,267,000円	2,796,949円			2,974,000円

【内容】

初心者コースではラケットの握り方から始め、ストロークやサーブ、ボレー等の基本技術の指導を行った。経験者コースでは基本技術をさらに磨きながら、試合形式での実戦練習をとおしてより高度なテクニックの指導を行った。

【結果】　募集定員（15人×6コース×11期）応募者数（814人）参加者数（756人）延べ参加者数（2,801人）

応募者数は814人、参加者数は756人、延べ参加者数は2,801人となった。参加者のレベルに応じて指導を行うことで、老若男女経験を問わず誰でもテニスを楽しむことができる場を提供し、生涯スポーツとしてテニスを続けていくきっかけを創出できた。

＜②教室事業（一般）＞

施　設　名	松山中央公園				
事　業　名	**フィットネス教室**				
開 催 時 期	通年	回数	70回	会場	スポーツフロア
延べ参加者数	1,050人	前年度延べ参加者数			1,815人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	913,000円	584,426円			721,200円

【内容】

体力レベルに合わせて自宅でも簡単に実践できるフィットネス指導を行った。

【結果】　募集定員（ 25人×2コース×4期）　応募者数（ 145人）　参加者数（ 139人）　延べ参加者数（1,050人）

応募者数は145人、参加者数は139人、延べ参加者数は1,050人となった。自分の体力レベルに合わせて自宅でも簡単に実践できるフィットネスを学ぶ場を提供し、生涯スポーツとして長くフィットネスを続けるための土台作りを行った。

施　設　名	松山中央公園				
事　業　名	**【新規事業】のびのびストレッチとらくらく筋トレ教室**				
開 催 時 期	通年	回数	66回	会場	スポーツフロア
延べ参加者数	1,086人	前年度延べ参加者数			―
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	938,000円	470,929円			745,800円

【内容】

初心者でも始めやすい簡単なストレッチと筋トレの指導を行った。

【結果】　募集定員（ 25人×2コース×4期）　応募者数（ 161人）　参加者数（ 153人）　延べ参加者数（1,086人）

応募者数は161人、参加者数は153人、延べ参加者数は1,086人となった。運動習慣に乏しく健康のため運動を始めたいと思っている方が一歩踏み出すきっかけを創出するため、初心者でも始めやすい簡単なストレッチと筋トレを体験する場を提供し、運動への関心の向上と習慣化を図った。

施　設　名	松山中央公園				
事　業　名	**【新規事業】いきいきピラティスでめざせ美ボディ教室**				
開 催 時 期	通年	回数	108回	会場	スポーツフロア
延べ参加者数	1,831人	前年度延べ参加者数			ー
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	1,382,000円	1,163,589円			1,265,400円

【内容】

元々リハビリ用で誰でも安全に行うことができるピラティスの指導を行い、インナーマッスルにアプローチをかけて体の内側から健康的な体を作ることを目指した。

【結果】　募集定員（ 25人×3コース×4期）　応募者数（ 242人）　参加者数（ 234人）　延べ参加者数（1,831人）

応募者数は242人、参加者数は234人、延べ参加者数は1,831人となった。誰でも安全に行うことができるピラティスを体験する場を提供し、インナーマッスルにアプローチをかけて体の内側から健康的な体作りを始めるきっかけを創出した。

＜②教室事業（一般）＞

施　設　名	松山中央公園				
事　業　名	**【新規事業】はじめてのフィットネス教室**				
開 催 時 期	6月	回数	1回	会場	スポーツフロア
延べ参加者数	39人	前年度延べ参加者数			ー
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	54,000円	13,531円			23,400円

【内容】

運動を始めたいがきっかけが少ない方が気軽に運動に触れる機会を提供し、日々の生活に運動を取り入れ、健康的な生活を始めるきっかけを創出した。

【結果】　募集定員（ 25人×2コース×1期）　応募者数（ 40人）　参加者数（ 39人）　延べ参加者数（39人）

施設の空き状況により1日のみのスポット開催となってしまったが、39人の方に参加していただいた。39人の参加者のうち32人が新規受講で、運動を始めるきっかけを持ちたい方が気軽に運動に触れるためのスポット的な役割を担い、健康的な生活を始める機会を提供することができた。

施　設　名	松山中央公園				
事　業　名	**アクアチャレンジクラブ**				
開 催 時 期	10月～3月	回数	300回	会場	アクアパレット
延べ参加者数	2,288人	前年度延べ参加者数			218人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	7,150,000円	4,765,382円			512,600円

【内容】

水泳をつうじてスポーツと健康増進の関心を高めるとともにプールの利用促進を図るため、初心者から上級者までの水泳指導や水中運動指導などを行った。

【結果】募集定員（20人×15コース×2期）応募者数（271人）参加者数（271人）延べ参加者数（2,288人）

人気の高い教室と定員割れの教室に二分化される傾向にあるため、教室内容を講師と相談し市民のニーズに沿った教室を展開することで参加者の増加を目指した。

施　設　名	北条スポーツセンター・北条体育館				
事　業　名	**風早元気教室**				
開 催 時 期	通年	回数	31回	会場	体育館
延べ参加者数	282人	前年度延べ参加者数			113人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	509,000円	272,231円			195,000円

【内容】

高齢者を対象としたストレッチ等の介護予防体操やさまざまな軽スポーツを行う運動教室

【結果】　募集定員（20人×1コース×5期）　応募者数（57人）　参加者数（53人）　延べ参加者数（282人）

応募者数は57人(対前年度比＋26人)、参加者数は53人(対前年度比＋29人)、延べ参加者数は282人(対前年度比＋169人)となった。参加者数は対前年度比220％と増加しており、応募率は平均57％であった。

＜②教室事業（一般）＞

施　設　名	北条スポーツセンター・北条体育館				
事　業　名	**フィットネス教室**				
開 催 時 期	通年	回数	96回	会場	体育館
延べ参加者数	1,507人	前年度延べ参加者数			803人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	1,435,000円	810,452円			1,018,600円

【内容】

18歳以上を対象としたピラティスやヨガ、エアロビクスなどのフィットネス教室

【結果】募集定員（20人×3コース×5期）　応募者数（326人）　参加者数（310人）　延べ参加者数（1,507人）

応募者数は326人(対前年度比＋101人)、参加者数は310人(対前年度比＋119人)、延べ参加者数は1,507人(対前年度比＋704人)となった。参加者数は対前年度比162％と増加しており、応募率は平均93％であった。

施　設　名	北条スポーツセンター・北条体育館				
事　業　名	**成人スポーツ教室**				
開 催 時 期	通年	回数	32回	会場	体育館
延べ参加者数	336人	前年度延べ参加者数			201人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	459,000円	133,490円			257,400円

【内容】

18歳以上を対象とした初心者向けのバドミントンなどのスポーツ教室

【結果】募集定員（20人×1コース×5期）　応募者数（73人）　参加者数（69人）　延べ参加者数（336人）

応募者数は73人(対前年度比+18人)、参加者数は69人(対前年度比＋27人)、延べ参加者数は336人(対前年度比＋135人)となった。参加者数は対前年度比164％と増加しており、応募率は平均73％であった。

施　設　名	複数の施設を利用する教室事業				
事　業　名	**ランニング事業**				
開 催 時 期	通年	回数	67回	会場	コミセン・中央公園
延べ参加者数	1,209人	前年度延べ参加者数			824人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	2,400,000円	920,342円			1,053,600円

【内容】

ジョギング初心者からフルマラソンでの自己記録更新を目標としたグループで、ペース走を行うジョギング教室を実施した。

【結果】　募集定員（ 100人×4期）　応募者数（ 231人）　参加者数（ 213人）　延べ参加者数（1,209人）

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、実施回数は縮小となったが、全国的に各種マラソン大会が徐々に再開されたことで、昨年度を上回る参加者数があり、走ることをつうじて健康維持・増進につながる事業となった。

＜②教室事業（一般）＞

施　設　名	複数の施設を利用する教室事業				
事　業　名	**施設見学ツアー＆ウォーキングコンディショニング**				
開 催 時 期	11月26日（土）	回数	1回	会場	松山市野外活動センター
延べ参加者数	6人	前年度延べ参加者数			－
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	25,000円	114円			1,800円

【内容】

美しい景観や魅力的な文化を有している五明地区や、自然豊かなレインボーハイランドの敷地内を巡るウォーキングおよびランニングイベントを、松山市野外活動センターと市民スポーツ振興課の協働事業として実施した。

【結果】　募集定員（30人×1コース×1期）　応募者数（30人）　参加者数（6人）　延べ参加者数（6人）

スポーツをつうじて松山市野外活動センターや五明地区の魅力を伝えることができた。また、財団職員による施設説明や、五明地区まちづくり協議会による名所説明も行い、地域コミュニティの活性化にもつながるイベントとなった。

② 教室事業（親子）

〇親子でスポーツに触れ、体験し、共にスポーツ活動への関心や楽しさを広めて行くことを目的とする。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**親子リズム教室**				
開 催 時 期	4～7月、9～12月、1～3月	回数	0回	会場	こども館
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	480,000円	0円			0円

【内容】

2～3歳児とその保護者を対象に、カスタネットやトライアングル・タンバリン等の楽器を使い音感やリズム感を養成する教室。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、参加者の安全を考慮し中止とした。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**親子体操教室**				
開 催 時 期	4～7月、9～12月、1～3月	回数	0回	会場	こども館
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	672,000円	0円			0円

【内容】

2～3歳児とその保護者を対象に、親子でマット・鉄棒・トランポリン・平均台等を使って全身運動をする教室。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、参加者の安全を考慮し中止とした。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**親子水泳教室**				
開 催 時 期	11月	回数	3回	会場	体育館温水プール
延べ参加者数	20人	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	540,000円	12,380円			7,200円

【内容】

未就学児と保護者を対象に親子で楽しみながら水泳を習得する教室。

【結果】募集定員（10人）応募者数（15人）延べ参加人数（20人）

アンケートの結果から、回答者全員が教室の内容について[良い]・[やや良い]と回答しており、受講者にとって非常に満足度の高い教室であるといえる。
応募率も150％と高く、多くの人に求められている教室であった。

＜②教室事業（親子）＞

施　設　名	松山市野外活動センター				
事　業　名	**親子かけっこ教室**				
開 催 時 期	中止	回数	1回	会場	多目的グラウンド
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			41人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	20,000円	0円			0円

【内容】

野外活動センターの多目的グラウンドを利用し、親子を対象にした走り方教室を行い、体を動かす楽しさを体験していただく教室。

【結果】

28組65人の応募があったが、降雨により多目的グラウンドの状態が思わしくなく、スリップによるケガの恐れや、芝の損傷を招くことから中止とした。

②　教室事業（子ども）

○小・中学生を対象としたスポーツ教室で、幼少期からスポーツ活動への関心を高めることを目的とする。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**キッズスポーツプロジェクト「キッズコーディネーション教室」**				
開 催 時 期	4～6月・10～12月	回数	20回	会場	体育館補助競技場
延べ参加者数	206人	前年度延べ参加者数			103人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	240,000円	103,914円			132,000円

【内容】

プレ・ゴールデンエイジの小学1～3年生を対象にした運動能力の向上をさせるトレーニング教室。

【結果】募集定員（40人）応募者数（23人）延べ参加人数（206人）

アンケートの結果から、回答者全員が教室の内容について[良い]・[やや良い]と回答しており参加した子どもたちにとって非常に満足度の高い教室であった。
応募率は58%と目標に届かなかった。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**キッズスポーツプロジェクト「キッズスイミング教室」**				
開 催 時 期	―	回数	0回	会場	体育館温水プール
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	200,000円	0円			0円

【内容】

小学4～6年生の泳げない児童を対象に25mを泳ぐことが出来るようになることを目的とした教室。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、参加者の安全を考慮し中止とした。

＜②教室事業（子ども）＞

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**キッズスポーツプロジェクト「夏休みキッズバスケットボール教室」**				
開 催 時 期	8月10日（水）	回数	1回	会場	体育館補助競技場
延べ参加者数	16人	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	48,000円	3,084円			9,600円

【内容】

バスケットボール未経験の小学生を対象にした夏休みに行うバスケットボール教室。

【結果】募集定員（20人）応募者数（69人）延べ参加人数（16人）

アンケートの結果から、回答者全員が教室の内容について[良い]・[やや良い]と回答しており参加した子どもたちにとって非常に満足度の高い教室であった。
応募率は345％と非常に高く、多くの子どもたちに求められている教室である。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**キッズスポーツプロジェクト「キッズバドミントン教室」**				
開 催 時 期	8月	回数	3回	会場	体育館補助競技場
延べ参加者数	45人	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	288,000円	35,295円			28,800円

【内容】

スポーツ経験のない小学生を対象としたバドミントン教室。

【結果】募集定員（20人）応募者数（55人）延べ参加人数（45人）

アンケートの結果から、回答者全員が教室の内容について[良い]・[やや良い]と回答しており参加した子どもたちにとって非常に満足度の高い教室であった。
応募率は275％と非常に高く、多くの子どもたちに求められている教室である。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**キッズスポーツプロジェクト「キッズ体操教室」**				
開 催 時 期	2月23日（木）	回数	1回	会場	体育館補助競技場
延べ参加者数	17人	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	24,000円	14,903円			10,200円

【内容】

体操競技経験のない小学生を対象とした体操競技体験教室。

【結果】募集定員（20人）応募者数（19人）延べ参加人数（17人）

アンケートの結果から、回答者全員が教室の内容について[良い]・[やや良い]と回答しており参加した子どもたちにとって非常に満足度の高い教室であった。
応募率は95％でほぼ定員と同等であった。

＜②教室事業（子ども）＞

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**【新規事業】キッズスポーツプロジェクト「キッズ卓球教室」**				
開 催 時 期	12～2月	回数	10回	会場	体育館補助競技場
延べ参加者数	92人	前年度延べ参加者数			―
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	240,000円	51,748円			66,000円

【内容】

卓球経験のない小学生を対象とした卓球教室。

【結果】募集定員（10人）応募者数（11人）延べ参加人数（92人）

アンケートの結果から、83%の方が教室内容について[良い]・[やや良い]と回答しており、教室参加者のニーズに合った教室であった。
応募率も110%と定員を超えており、需要の高い教室である。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**【新規事業】キッズスポーツプロジェクト「キッズスポーツ体験教室」**				
開 催 時 期	1月28日（土）、2月18日（土）、25日（土）	回数	3回	会場	体育館サブアリーナ
延べ参加者数	68人	前年度延べ参加者数			－
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	685,000円	73,532円			37,500円

【内容】

小学1年生から3年生児童を対象に、ハンドボール・タグラグビー・バドミントンの3種目を体験する教室を実施した。

【結果】募集定員（30人×1コース×1期）　応募者数（26人）　参加者数（25人）　延べ参加者数（68人）

旧松山市スポーツ協会のキッズスポーツプロジェクト事業の統合事業として実施した。財団管理施設を活用して、新たな種目を実施することができ、これまで繋がりの少なかった競技団体と連携を図れたことで、スポーツの普及・振興につながる事業となった。

施　設　名	松山中央公園				
事　業　名	**キッズスポーツプロジェクト「キッズコーディネーション教室」**				
開 催 時 期	通年	回数	74回	会場	スポーツフロアほか
延べ参加者数	1,343人	前年度延べ参加者数			973人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	1,590,000円	1,030,847円			901,800円

【内容】

神経の発達が最も伸びる時期にある小学1～4年生を対象に、運動能力が向上するトレーニングとして、近年アスリートにも取り入れられているコーディネーショントレーニングの指導を行った。

【結果】募集定員（30人×2コース×4期）応募者数（163人）参加者数（162人）延べ参加者数（1,343人）

応募者数は163人、参加者数は162人、延べ参加者数は1,343人となった。神経の発達が最も伸びる時期にある小学低・中学年を対象に、運動能力が向上するトレーニングとして近年アスリートにも取り入れられているコーディネーショントレーニングの指導を行うことで運動を始めるきっかけを創出した。

＜②教室事業（子ども）＞

施　設　名	松山中央公園				
事　業　名	キッズスポーツプロジェクト「キッズアクアチャレンジ」				
開 催 時 期	3月	回数	2回	会場	アクアパレット
延べ参加者数	20人	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	380,000円	11,400円			12,000円

【内容】

水に対して恐怖心があり泳ぐことが苦手な児童を対象に、まず簡単な水中レクリエーションで水に慣れることから始め、息継ぎやバタ足等の水中での体の使い方を指導することで基礎的な泳力の定着を図った。

【結果】　募集定員（ 15人×1コース×1期）　応募者数（ 11人）　参加者数（ 10人）　延べ参加者数（20人）

応募者数11人、参加者数10人、延べ参加者は20人となった。元日本代表や国体出場経験者によるデモンストレーションを取り入れ、参加者に良いイメージをもってもらうことで泳力の向上や水に対する恐怖心の払拭に繋がった。

施　設　名	松山中央公園				
事　業　名	キッズスポーツプロジェクト「キッズテニス教室」				
開 催 時 期	8月・11月	回数	5回	会場	テニスコート
延べ参加者数	205人	前年度延べ参加者数			140人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	1,587,000円	126,355円			124,800円

【内容】

テニス初心者、もしくはテニス経験が浅い児童を対象にラケットの握り方やストローク等の基本動作の指導を行った。

【結果】募集定員（30人×1コース×2期）応募者数（94人）参加者数（82人）延べ参加者数（205人）

応募者数は「応募率156.6%」と募集定員を大きく上回り、半数以上が新規であった。また、参加者数は「前年比210.3%」と昨年度を上回る結果となり、参加者数をコロナ禍以前の水準に戻すことができた。

施　設　名	松山中央公園				
事　業　名	キッズスポーツプロジェクト「キッズかけっこ教室」				
開 催 時 期	8月	回数	3回	会場	屋内運動場
延べ参加者数	99人	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	727,000円	63,261円			63,000円

【内容】

基本姿勢やフォーム、バランス、リズム等の速く走るコツを指導した。

【結果】　募集定員（ 30人×1コース×1期）　応募者数（ 35人）　参加者数（ 35人）　延べ参加者数（99人）

応募者数35人、参加者数35人、延べ参加者は99人となった。本年度は短期集中型で実施し、体験型のスポーツ教室にするため、レクリエーションやコーディネーショントレーニング等を取り入れることで、体を動かすことを楽しみながら、さまざまな競技に通じる「走る」能力を高めた。

＜②教室事業（子ども）＞

施　設　名	松山中央公園				
事　業　名	**キッズスポーツプロジェクト「キッズスポーツ体験教室」**				
開 催 時 期	12月・2月	回数	2回	会場	野球場・屋内運動場
延べ参加者数	52人	前年度延べ参加者数			16人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	888,000円	48,768円			31,200円

【内容】

サッカー体験教室では、初心者やサッカー経験が浅い女子児童を対象に、ドリブル、パス、シュートなどのサッカーの基本動作の指導を行った。また、野球体験教室では、初心者や野球経験が浅い児童を対象に、「投げる」「打つ」「捕る」などの野球の基本動作の指導を行った。

【結果】　募集定員（ 40×2コース×1期）　応募者数（ 54人）　参加者数（ 52人）　延べ参加者数（52人）

応募者数54人、参加者数52人、延べ参加者は52人となった。プロ選手によるデモンストレーションを取り入れることで、参加者にプロ選手の身体能力や競技レベルを肌で感じてもらうことができた。

施　設　名	北条スポーツセンター・北条体育館				
事　業　名	**キッズスポーツプロジェクト「キッズテニス教室」**				
開 催 時 期	通年	回数	67回	会場	体育館
延べ参加者数	790人	前年度延べ参加者数			430人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	1,340,000円	637,666円			529,200円

【内容】

小学生を対象としたテニス教室。

【結果】　募集定員（30人×2コース×5期）　応募者数（133人）　参加者数（129人）　延べ参加者数（790人）

応募者数は133人(対前年度比-12人)、参加者数は129人(対前年度比+49人)、延べ参加者数は790人(対前年度比＋360人)となった。参加者数は対前年度比161％と増加しており、応募率は平均44％であった。

施　設　名	北条スポーツセンター・北条体育館				
事　業　名	**キッズスポーツプロジェクト「キッズバドミントン教室」**				
開 催 時 期	通年	回数	35回	会場	体育館
延べ参加者数	790人	前年度延べ参加者数			449人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	708,000円	354,022円			540,600円

【内容】

小学生を対象としたバドミントン教室。

【結果】　募集定員（30人×1コース×5期）応募者数（132人）参加者数（125人）延べ参加者数（790人）

応募者数は132人(対前年度比-15人)、参加者数は125人(対前年度比+44人)、延べ参加者数は790人(対前年度比＋341人)となった。参加者数は対前年度比154％と増加しており、応募率は平均88％であった。

＜②教室事業（子ども）＞

施　設　名	北条スポーツセンター・北条体育館				
事　業　名	**キッズスポーツプロジェクト「キッズスポーツアカデミー」**				
開 催 時 期	通年	回数	19回	会場	体育館
延べ参加者数	441人	前年度延べ参加者数			215人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	231,000円	232,426円			283,200円

【内容】

小学生を対象とした運動能力向上教室。

【結果】　募集定員（20人×1コース×4期）　応募者数（110人）　参加者数（99人）　延べ参加者数（441人）

応募者数は110人(対前年度比+13人)、参加者数は99人(対前年度比+37人)、延べ参加者数は441人(対前年度比＋226人)となった。参加者数は対前年度比159％と増加しており、応募率は平均138％であった。

施　設　名	北条スポーツセンター・北条体育館				
事　業　名	**キッズサッカー教室**				
開 催 時 期	9～10月・3月	回数	4回	会場	体育館・陸上競技場
延べ参加者数	85人	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	116,000円	134,235円			52,800円

【内容】

小学生を対象とした初心者向けのサッカー教室。

【結果】募集定員（20人×1コース×2期）応募者数（76人）参加者数（64人）延べ参加者数（85人）

応募者数は76人(対前年度比+37人)、参加者数は64人(対前年度比+64人)、延べ参加者数は85人(対前年度比＋85人)、応募率は平均152％であった。

施　設　名	北条スポーツセンター・北条体育館				
事　業　名	**キッズタグラクビー教室**				
開 催 時 期	1～3月	回数	0回	会場	体育館
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	116,000円	0円			0円

【内容】

小学生を対象とした初心者向けのタグラグビー教室。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、参加者の安全を考慮し中止した。

＜②教室事業（子ども）＞

施　設　名	北条スポーツセンター・北条体育館				
事　業　名	**キッズかけっこ教室**				
開 催 時 期	3月	回数	1回	会場	陸上競技場
延べ参加者数	57人	前年度延べ参加者数			119人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	171,000円	25,799円			34,200円

【内容】

小学生を対象としたかけっこ教室。

【結果】　募集定員（30人×1コース×1期）　応募者数（113人）　参加者数（57人）　延べ参加者数（57人）

応募者数は113人(対前年度比+6人)、参加者数は57人(対前年度比+30人)、延べ参加者数は57人(対前年度比-62人)、応募率は377％であった。

施　設　名	北条スポーツセンター・北条体育館				
事　業　名	**キッズ野球体験会**				
開 催 時 期	8月	回数	1回	会場	野球場
延べ参加者数	22人	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	43,000円	2,418円			13,200円

【内容】

小学生を対象とした初心者向けの野球教室。

【結果】　募集定員（30人×1コース×1期）　応募者数（23人）　参加者数（22人）　延べ参加者数（22人）

応募者数は23人(対前年度比-3人)、参加者数は22人(対前年度比+22人)、延べ参加者数は22人(対前年度比＋22人)、応募率は77％であった。

施　設　名	北条スポーツセンター・北条体育館				
事　業　名	**【新規事業】キッズ走り方教室**				
開 催 時 期	通年	回数	31回	会場	体育館
延べ参加者数	541人	前年度延べ参加者数			―
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	506,000円	404,781円			369,600円

【内容】

小学生を対象とした運動能力向上教室。

【結果】　募集定員（ 20人×1コース×5期）　応募者数（ 120人）　参加者数（ 107人）　延べ参加者数（ 541人）

応募者数は120人、参加者数は107人、延べ参加者数は541人、応募率は平均120％であった。

＜②教室事業（子ども）＞

施　設　名	複数の施設を利用する教室事業				
事　業　名	**キッズチャレンジ**				
開 催 時 期	通年	回数	35回	会場	中央公園
延べ参加者数	857人	前年度延べ参加者数			390人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	360,000円	376,976円			571,800円

【内容】

「5時間リレーマラソン」「マツヤマお城下リレーマラソン」「坊っちゃんランランラン」等の大会出場を目指し、小学生を対象としたジョギング教室を実施した。

【結果】　募集定員（15人×1コース×4期）　応募者数（108人）　参加者数（108人）　延べ参加者数（857人）

出場予定としていた大会は全て中止となったが、通年で実施したキッズジョギング教室は定員数を上回る応募があり、走ることをつうじて子どもたちの身体的成長と精神的成長につながる事業となった。

施　設　名	複数の施設を利用する教室事業				
事　業　名	**キッズスポーツプロジェクト**				
開 催 時 期	10月1日（土）、15日（土）、11月5日（土）	回数	3回	会場	中央公園屋内運動場
延べ参加者数	53人	前年度延べ参加者数			－
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	685,000円	79,647円			34,500円

【内容】

小学1年生から3年生児童を対象に、陸上競技・テニス・エアロビクスの3種目を体験する教室を実施した。

【結果】募集定員（50人×1コース×1期）　応募者数（31人）　参加者数（23人）　延べ参加者数（53人）

旧松山市スポーツ協会のキッズスポーツプロジェクト事業の統合事業として実施した。さまざまなスポーツ体験をつうじて、将来的に自身の適性に応じたスポーツの選択につながる事業となった。

③　地域スポーツ振興事業

加盟団体（地域体育協会）がコミュニティスポーツの普及・振興を図るために実施するスポーツ振興事業に対して支援を行い、市民がスポーツに親しむ機会の充実を図る。

施　設　名					
事　業　名	**地域スポーツ振興事業**				
開 催 時 期	通年	回数	－	会場	－
申 請 団 体	28団体	前年度申請団体			23団体
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	5,250,000円	3,220,346円			－

【内容】

コミュニティスポーツの普及・振興を図るため、スポーツ団体振興協議会の加盟団体である地域体育協会が実施する各種スポーツ大会などのスポーツ振興事業に対して支援を行った。

【結果】

地域体育協会28団体が開催したグラウンドゴルフやソフトボールのスポーツ大会などに補助金を交付した。

④　生涯スポーツ振興助成事業

スポーツ人口の増加や市民の健康増進に向け、幅広い世代を対象にスポーツを生活の一部に取り込むきっかけづくりに努めた種目団体を支援する。

施　設　名					
事　業　名	**生涯スポーツ振興助成事業**				
開 催 時 期	通年	回数	－	会場	－
申請団体数	7団体	前年度申請団体数			6団体
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	800,000円	600,000円			－

【内容】

スポーツ人口の増加や市民の健康増進を図るため、スポーツ団体振興協議会の加盟団体である各種目協会が幅広い世代を対象に実施した、スポーツをライフサイクルの一部として生涯関わりを持っていただくきっかけづくりとなる各種事業に対して支援を行った。

【結果】

種目協会7団体が実施した、教室やイベントなどの生涯スポーツ振興事業に対して補助金を交付した。

⑤　大会助成事業

松山市におけるスポーツ選手の育成を図るため、国民体育大会及び各種全国大会参加者に対し激励費を交付する。

施　設　名					
事　業　名	**大会助成事業**				
開 催 時 期	通年	回数	－	会場	－
延べ参加者数	476人	前年度延べ参加者数			109人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	3,500,000円	2,380,000円			－

【内容】

スポーツの育成を図るため、国民体育大会や各種スポーツ全国大会参加者へ助成を行った。

【結果】

国民体育大会や各種スポーツ全国大会に参加した監督・選手に激励費を交付した。

⑥　指導者・選手育成事業

＜加盟団体選手育成事業＞
学校体育に係るジュニア世代の競技スポーツのレベルアップを図るため、小・中・高等学校体育連盟に対してスポーツ選手育成補助金を交付する。
＜種目団体育成事業＞
松山市におけるスポーツ団体の育成を支援し、地域スポーツの普及発展を図るため加盟種目団体が実施するスポーツ育成事業に対し補助金を交付する。
＜国体振興事業＞
・県外で行われ、かつ宿泊を伴う合宿・遠征に対しての補助を行う。
・小中学生を対象とする大会を市内で開催した場合、経費の一部を補助する。
・審判員資格を取得する経費の一部を補助する。
・スポーツ少年団に属する指導者の資格取得に繋がる講習会の経費の一部を補助する。
・公認スポーツ指導者資格を取得する経費の一部を補助する。

施　設　名					
事　業　名	**指導者・選手育成事業**				
開 催 時 期	通年	回数	－	会場	－
申請件数	63件	前年度申請団体数			85件
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	5,660,000円	3,306,974円			－

【内容】

ジュニア世代の競技スポーツのレベルアップや種目団体の育成強化を図るため、スポーツ団体振興協議会の加盟団体である学校体育連盟・種目団体が実施する各種事業や国体正式競技のジュニア大会を支援したほか、指導者や審判員の資格取得の支援を行った。

【結果】

学校体育連盟3団体・種目団体31団体・国体正式競技開催2団体・公認スポーツ指導者及び審判資格取得者9人・スポーツ少年団指導者資格取得者18人について補助金を交付した。

⑦　スポーツ活動の表彰事業

本市スポーツの伸展に資することを目的に、永年にわたり、スポーツ振興に貢献した個人・団体及びスポーツ界において優秀な成績を収めた功績顕著なものを表彰する。

施　設　名					
事　業　名	**スポーツ活動の表彰事業**				
開 催 時 期	通年	回数	1回	会場	松山市総合コミュニティセンター大会議室
被表彰者数	42人	前年度延べ参加者数			57人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	631,000円	478,675円			－

【内容】

松山市のスポーツの伸展に資することを目的に、永年にわたり、スポーツの振興に貢献した個人・団体及びスポーツ界において優秀な成績を収めた功績顕著な方を表彰した。

【結果】

スポーツ功労賞5人、優秀スポーツ指導者賞4人、最優秀スポーツ選手賞1人、優秀スポーツ選手賞27人、優秀スポーツ団体賞5団体を表彰し、市民のスポーツ意欲の高揚を図った。

⑧　スポーツ少年団育成事業

スポーツ少年団員の体力・精神力の養成と団活動の活発化を図るため、各種大会を実施する。（軟式野球・ソフトボール・バレーボール・剣道・ミニバスケットボール・サッカー）

施　設　名					
事　業　名	**スポーツ少年団育成事業**				
開 催 時 期	通年	回数	－	会場	－
参加者数	1,557人	前年度参加者数			1,072人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	1,865,000円	656,403円			236,000円

【内容】
青少年の継続的なスポーツ活動を奨励し、体力・精神力・社会性の養成を図るため、第54回松山市スポーツ少年団の5種目（軟式野球・ソフトボール・サッカー・バレーボール・ミニバス）のスポーツ大会や第1回駅伝大会を開催した。

【結果】
スポーツ大会5種目では1,432人、駅伝大会では125人の参加があった。また、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、剣道大会とサマーアイランド交流会は中止した。

⑨　スポーツ少年団の登録

単位団、団員及び指導者の有料登録制によるメンバーシップ制を基盤とした団組織の確立を図るため、松山市スポーツ少年団への登録並びに県・日本スポーツ少年団への登録を行う。

施　設　名					
事　業　名	**スポーツ少年団の登録**				
開 催 時 期	通年	回数	－	会場	－
団　員　数	2,493人	前年度団員数			2,570人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	2,000,000円	1,729,900円			－

【内容】
単位団、団員及び指導者の有料登録制によるメンバーシップ制を基盤とした団組織の確立を図るため、松山市の募集登録並びに県・日本スポーツ少年団への登録を行った。

【結果】
団数／125団・団員数／2,493人・指導者数／640人の登録を行った。

⑩　各種大会

スポーツ少年団の健全育成を図るため、愛媛県スポーツ少年大会へ団員を派遣する。

施　設　名					
事　業　名	**各種大会**				
開 催 時 期	通年	回数	－	会場	愛媛県総合運動公園・外
延べ参加者数	460人	前年度延べ参加者数			1,081人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	220,000円	0円			－

【内容】
スポーツ少年団の健全育成を図るため、愛媛県スポーツ少年大会へ団員を派遣した。

【結果】
第54回愛媛県スポーツ少年大会の4種目（軟式野球・ソフトボール・剣道・バレーボール）に合計460人の団員を派遣し、他市町の団員との交流を図った。

⑪　指導者、リーダー養成

スポーツ少年団の指導者の資質向上を図るため、資格取得及び更新に伴う講習会等の受講支援を行う。

施　設　名					
事　業　名	**指導者育成**				
開 催 時 期	通年	回数	－	会場	－
延べ参加者数	18人	前年度延べ参加者数			52人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	－	－			－

【内容】

スポーツ少年団の指導者の資質向上を図るため、講習会等を実施する。

【結果】

愛媛県スポーツ少年団スタートコーチ養成講習会に18人の指導者を派遣した。

⑫　情報提供事業　（他事業と共通）

財団が実施する事業内容や参加者の声などを紹介し、スポーツ活動の魅力を広く紹介する事業を実施する。

市民の文化やスポーツへの関心を高めるとともに、財団事業のPR、利用者への利便性向上のために、財団の主催事業や各施設でのイベントを紹介する「きゃめりあ」を発行した。また、ホームページによる施設情報や文化・スポーツ情報の提供を行うほか、様々なメディアを活用し情報の発信に努めた。

内　　容	実施時期	配布数	決算額
施設情報誌「きゃめりあ」発行	月 1 回	15,960部	35,919円
ホームページによる施設、事業案内	随　時	―	―
教室のご案内（チラシ）	年１回	未配布	0円

⑬　拠点施設運営事業

スポーツ愛好者が活動を行うことによりスポーツの楽しさを享受するとともに、多くの市民が観戦等を通してスポーツに接する機会が持てるよう、拠点となるスポーツ施設を運営する。

松山市総合コミュニティセンター

＜1＞専用利用施設

より多くの市民がスポーツ活動を行うため、日程調整会、予約システムにより、スポーツ目的利用及びスポーツ団体を優先して貸し出す運営に努めた。

体育館（専用利用スペース）

＜2＞個人利用施設

より多くの市民が気軽にスポーツ活動を行うため、個人利用者を対象に施設の開放に努めた。

体育館（個人利用スペース）
温水プール

松山中央公園

＜1＞専用利用施設

より多くの市民がスポーツ活動を行うため、日程調整会、予約システムにより、スポーツ目的利用及びスポーツ団体を優先して貸し出す運営に努めた。

メイン野球場（会議室を含む）
サブ野球場
プール（専用利用スペース）
屋内運動場
スポーツフロア
運動広場
テニスコート

＜2＞個人利用施設

より多くの市民が気軽にスポーツ活動を行うため、個人利用者を対象に施設の開放に努めた。

プール（個人利用スペース）

＜3＞展示施設

野球歴史資料館

松山市野外活動センター

＜1＞専用利用施設

より多くの市民がスポーツ活動を行うため、日程調整や予約システムにより、スポーツ目的利用及びスポーツ団体を優先して貸し出す運営に努めた。

スクールゾーン（研修棟を除く）
キャンプゾーン
アドベンチャーゾーン

北条スポーツセンター・北条体育館

＜1＞専用利用施設

より多くの市民がスポーツ活動を行うため、日程調整会、予約システムにより、スポーツ目的利用及びスポーツ団体を優先して貸し出す運営に努めた。

体育館（会議室を含む）
球技場
陸上競技場
フットサル場
野球場
北条体育館・武道場

公益目的事業３

（定款第4条第1項第3号事業）

（１）埋蔵文化財の発掘、保存、調査研究及び文化財保護の普及啓発に関すること

（定款第4条第1項第4号事業）

（２）松山市から受託する文化・スポーツ拠点施設等の管理運営

①　教室事業

市民が古代の生活文化を体験し、実際に発掘された遺物にふれながら、遺物や地域に点在する古墳などの遺跡について学ぶなどの機会を提供する。

施　設　名	松山市立埋蔵文化財センター				
事　業　名	**古代体験教室**				
開 催 時 期	通年	回数	396回	会場	松山市考古館及び出前講座先
延べ参加者数	3,045人	前年度延べ参加者数			2,465人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	548,000円	403,024円			－

【内容】
主に小学生とその保護者を対象として、松山の歴史や考古学に興味・関心を高める場を提供するため、石勾玉作りなど古代体験メニュー6種類を実施し、銅鏡磨きなど3種類は考古館受付で体験キットとして販売した。

【結果】　募集定員（8月11日：10組×25人）応募者数（20組49人）参加者数（43人）延べ参加者数（43人）
まつやまこども週間の8月11日午前・午後、石勾玉作り教室を2回実施した(43人)ほか、団体来館で古代体験参加者数1,967人、出前講座では1,078人であった。対前年度では延べ参加者数は580人増（124%）であった。

	松山市立埋蔵文化財センター				
事　業　名	**考古館出前講座**				
開 催 時 期	通年	回数	67回	会場	小中学校・公民館等
延べ参加者数	5,295人	前年度延べ参加者数			4,736人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	98,000円	54,609円			－

【内容】

学校・公民館などへ出向いて講義や体験学習を実施。講義ではスライドを使用して地域の遺跡を紹介し、出土品を持ち込んでの「本物を見る」学習や、「火おこし体験」などの古代体験学習を行った。

【結果】　応募件数（67件）延べ参加者数（5,295人）

参加者は延べ5,295人で、対前年度559人増(112%)であった。小学校は11校(対前年度3校増)、中学校は4校(対前年度2校減)であった。高校は昨年度1校から今年度は3校(2校増)、公民館は昨年度は2館で今年度は6館(4割増)である。

施　設　名	松山市立埋蔵文化財センター				
事　業　名	**考古学リレー講座「発掘　松山の至宝」**				
開 催 時 期	通年	回数	10回	会場	松山市考古館ほか
延べ参加者数	297人	前年度延べ参加者数			215人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	117,000円	112,663円			－

【内容】

松山の歴史、文化財に興味、関心を持っていただくことを目的に、埋蔵文化財センター調査員に加え外部講師が、実際の出土品を前にスライドを使って講義するとともに、現地見学2回を含む全10回実施した。

【結果】　募集定員（60人）　応募者数（40人）　参加者数（40人）　延べ参加者数（297人）

新型コロナウイルス感染防止対策を行った上で講座を実施した。講話内容及び出土品見学は非常に好評であり、「考古学は楽しい」・「来年度楽しみにしている」等の意見があった。参加者は40名で対前年度で5人増（114%）、延べ参加者数は対前年度（全8回）82人増（138%）であった。

＜① 教室事業＞

施　設　名	松山市立埋蔵文化財センター				
事　業　名	**親子考古学教室**				
開 催 時 期	7月・8月・12月	回数	4回	会場	松山市考古館
延べ参加者数	72人	前年度延べ参加者数			43人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	60,000円	41,977円			－

【内容】

小学生とその保護者に遺跡や出土品への興味・関心を高める機会提供を目的として、座学・バックヤードツアー(展示室・復元室)・模擬発掘体験（合金製ミニ銅鏡を発掘）し、「こども学芸員証」を発行した。

【結果】　募集定員（10組25人×4回）　応募者数（152人）　参加者数（72人）　延べ参加者数（72人）

昨年度好評につき回数を2回から4回へ増加したことで、対前年度比では参加者数29人増(167%)であった。参加の小学生37人のうち21人（57%）が小学1年生～3年生を占め、特に小学1年生（8人）と小学3年生（9人）が多かった。体験後の感想には「こどもに分かりやすいような説明が随所にあり、参加して大変良かった」とあり、好評であった。

施　設　名	松山市立埋蔵文化財センター				
事　業　名	**まつやまの歴史を学ぼう**				
開 催 時 期	10月・11月	回数	5回	会場	松山市考古館
延べ参加者数	75人	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	125,000円	116,145円			－

【内容】

松山市内の地域の魅力や文化の面白さを再発見する機会の提供を目的として、考古学・上代文学・民俗学・建築学の各専門家を講師に迎え、全5回の講話を実施した。

【結果】　募集定員（50人）応募者数（21人）参加者数（75人）延べ参加者数（75人）

参加者アンケートの結果、「松山の歴史や文化にさらに興味や関心を高めた」の回答数が全体の87%に達した。さらに「次回も松山に住んでいることが誇りに思えるお話を聞きたい」との回答を得た。新規申込者が12人を数えたものの、広報活動が不十分であったため、応募者数が募集定員の42%にとどまった。

②　展示事業

市民が、地域の歴史について出会い、伝え、広めることが出来るよう、さまざまな展示を通して埋蔵文化財への関心を高めるための機会を提供する。

施　設　名	松山市立埋蔵文化財センター				
事　業　名	**松山市考古館ロビー展**				
開 催 時 期	通年	回数	302回	会場	松山市考古館
延べ参加者数	25,509人	前年度延べ参加者数			15,481人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	295,000円	182,471円			－

【内容】

考古館ロビー等で市民の関心が高い遺跡の出土品や古代に関係する各種資料などを取り上げた展示として、「大連古代蓮の育成と写真展」・「古代米の育成」・「発掘情報展」・「2022kid'全国巡回展考古学新聞コンクール」を実施した。

【結果】

観覧者数は延べ25,509人（対前年度比10,028人増・165%）で、「発掘情報展」は8回で延べ12,268人（対前年度4,963人増・168%）、「大連古代蓮の育成と写真展」は年間で12,028人（対前年度4,723人増・165%）であった。また、昨年度に引き続き「キッズ全国巡回展考古学新聞コンクール」を開催（観覧者954人）し好評であった。

＜② 展示事業＞

施　設　名	松山市立埋蔵文化財センター				
事　業　名	**四国地区埋蔵文化財センター「発掘へんろ展」**				
開 催 時 期	4月～7月	回数	62回	会場	松山市考古館
延べ参加者数	2,119人	前年度延べ参加者数			1,198人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	469,000円	259,056円			－

【内容】

四国内の埋蔵文化財センター5団体が発掘出土品を持ち寄り合同で行う四国巡回展。「四国の風土と暮らし～山と人々～」をテーマに発掘調査や最新の研究により明らかとなった縄文時代～江戸時代の山間部での暮らしを考古資料と写真パネルで紹介。

【結果】解説会・講演会：募集定員（120人）応募者数（47人）参加者数（39人）展示延べ参加数（2,119人）

参加者数は2,119人（対前年度921人増・177％）で、展示解説会21人、講演会で18人あった。会期中には古代蓮の開花もあり、古代蓮の観覧者に展示会の案内をするなどしたことで観覧者増につながった。参加者アンケートでは「この展示で文化財に興味を持ったか」の問いに対して、「興味を持った」の回答が100％であった。

施　設　名	松山市立埋蔵文化財センター				
事　業　名	**愛媛県・松山市連携事業「古代いよ発掘まつり」**				
開 催 時 期	7月～11月	回数	93回	会場	松山市考古館ほか
延べ参加者数	2,625人	前年度延べ参加者数			1,985人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	499,000円	283,700円			－

【内容】

展示会「掘ったぞな松山2022」（7月～8月）では昨年度に松山市内で発掘調査した出土品を展示し、展示会「いにしへのえひめ」（9月～11月）では（公財）愛媛県埋蔵文化財センターが昨年度に今治市・新居浜市・西条市で発掘調査した出土品を展示した。

【結果】講演会等関連事業：募集定員（385人）応募者数（247人）参加者数（188人）展示会延べ参加数（2,625人）

「掘ったぞな松山2022」の参加者数は1,231人（対前年度129人増・112%）、「いにしへのえひめ」の参加者数は1,394人（対前年度511人増・158%）であった。展示会の会期中には関連事業として、講演会・報告会・古代体験教室「石勾玉作り」・親子発掘現地見学会（辻町遺跡）を実施した。講演会・展示解説会などの関連事業は募集定員延べ385人に対して、応募者数延べ247人・参加者数延べ188人であった。

施　設　名	松山市立埋蔵文化財センター				
事　業　名	**埋蔵文化財センター（考古館）特別展**				
開 催 時 期	12月～3月	回数	64回	会場	松山市考古館
延べ参加者数	2,183人	前年度延べ参加者数			1,357人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	4,046,000円	2,937,722円			－

【内容】

2回の展示会を開催。前期展：愛媛大学埋蔵文化財調査室・愛媛大学ミュージアムとの連携事業で「愛大・発掘」をテーマに文京遺跡出土品を展示した。後期展：奈良県磯城郡田原本町・桜井市との連携事業で「古墳時代のヤマト」をテーマに重要文化財を含む弥生時代の絵画土器・銅鐸などを展示した。

【結果】　前期展：観覧者619人、後期展：観覧者1,385人

前期展：会期は令和4年12月3日～令和5年１月15日で、講演会・ギャラリートーク・ディスカッションを開催し、定員延べ110人に対し、応募者延べ88人・参加者延べ66人であった。後期展：会期は令和5年2月11日～3月19日で、シンポジウム・展示解説会を開催し、募集定員延べ120人に対し、応募者延べ147人・参加者延べ113人であった。参加者からは前期展・後期展とも、次年度の開催希望が多くあった。

③　発掘調査研究事業

市内における重要遺跡等の発掘調査、周知の埋蔵文化財包蔵地内における試掘調査を実施し、整理、保存処理及び分析等の工程を実施し、その成果物として詳細な報告書を作成し、関係各所へ配布することで埋蔵文化財の保護思想の周知に努め、考古学の研究発展に寄与する。

施　設　名	松山市立埋蔵文化財センター				
事　業　名	**発掘調査事業**				
開 催 時 期	通年	回数	6回	会場	松山市全域及び埋蔵文化財センター
延べ参加者数	―	前年度延べ参加者数			－
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	93,952,000円	8,047,122円			－

【内容】

民間・公共の開発に伴う委託契約により発掘調査（本格調査）を実施するとともに、報告書作成に伴う整理及び刊行を行った。

【結果】

本格調査は4件(昨年度2件)で、対前年度2件増加。調査面積は1,164㎡（昨年度725㎡）で、対前年度439㎡増加。報告書作成に伴う整理作業は1件（昨年度4件）実施し、報告書は1冊（『下難波腰折遺跡1次・2次調査』）刊行した。

施　設　名	松山市立埋蔵文化財センター				
事　業　名	**発掘調査補助事業**				
開 催 時 期	通年	回数	5回	会場	松山市全域及び埋蔵文化財センター
延べ参加者数	―	前年度延べ参加者数			－
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	48,730,000円	32,446,700円			－

【内容】

国庫補助事業委託による発掘調査（本調査）を実施し、これに係る報告書作成に伴う整理・刊行業務、遺跡地図情報の整理、公共・民間の開発に伴う試掘調査、松山城三之丸跡保存整備に伴う発掘調査等を行った。

【結果】

本発掘調査並びに重要遺跡確認調査等は1件、対前年度比で増減なし。試掘調査は116件（昨年度111件）で、対前年度5件増加。試掘調査面積は95,832㎡（昨年度106,464㎡）で、対前年度10,632㎡減少。出土物等の整理業務は3件5遺跡（昨年度4件6遺跡)を行い、報告書は1冊2遺跡（昨年度1冊2遺跡）を刊行した。

施　設　名	松山市立埋蔵文化財センター				
事　業　名	**出土物整理・保存、報告書作成事業**				
開 催 時 期	通年	回数	―	会場	埋蔵文化財センター
延べ参加者数	―	前年度延べ参加者数			－
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	2,388,000円	1,980,747円			－

【内容】

昭和40年代からの発掘調査済みの遺跡のうち、未整理遺跡の出土遺物等、発掘調査資料の整理・保存、収蔵及びデータ整理に基づく調査報告書を作成した。

【結果】

下難波腰折遺跡など出土の金属製品の保存処理、市内出土木製品の整理・再収蔵、市内遺跡出土の弥生土器・須恵器等の復元作業等を実施する。調査報告は「持田本村遺跡」・「松山市埋蔵文化財調査年報34」を刊行（各300部）した。

・報告書刊行状況＝調査済遺跡数…808遺跡／刊行済…534遺跡／未刊行…274遺跡

④　拠点施設運営事業

埋蔵文化財を調査・研究し、遺物などの整理・保存・収蔵に努めるとともに、これらの研究成果について報告書を作成して、これを広く全国に配信することにより、地域固有の歴史と文化の紹介を広く行う。

また、これらの成果物を活用した埋蔵文化財の周知及び普及啓発を同時に行うことにより、市民が地域のアイデンティティを再発見し後世に伝えることの出来る文化施設を運営する。

松山市立埋蔵文化財センター

考古館

松山市内における埋蔵文化財の発掘調査によって発見された遺跡から出土した遺物や写真等を活用し、特別展や体験学習セミナー・遺跡めぐり等を開催することにより、埋蔵文化財保護思想の普及啓発を実践する拠点施設を運営する。

情報館

松山市内で出土した土器や石器等を整理・保管し、埋蔵文化財センター及び考古館と一体となって展示・収蔵施設を備えた埋蔵文化財保護施設を運営する。

収益事業

（定款第4条第2項第1号事業）
管理運営する文化・スポーツ施設を公益目的以外で行う貸与事業
（定款第4条第2項第2号事業）
管理運営する文化・スポーツ施設における駐車場及び売店の運営

① 収益事業

文化・スポーツ施設における公益目的事業以外への貸与及び駐車場・売店などの施設を運営する。

松山市総合コミュニティセンター

〇研修、会議など文化・スポーツ施設における、文化・スポーツ利用目的以外への施設の貸与

キャメリアホール

民間プロモーターが開催するコンサート、企業研修会やセミナーなどへの貸与を行う。

研修会議室

企業研修や展示会などへの貸与を行う。

企画展示ホール

企業の商品展示会などへの貸与を行う。

〇施設利用者が利用する駐車場・売店の運営

駐車場

松山中央公園

〇施設利用者が利用する駐車場・売店の運営

売店等

松山市民会館

〇研修、会議など文化・スポーツ施設における、文化・スポーツ利用目的以外への施設の貸与

大ホール・中ホール・小ホール

民間プロモーターの開催するコンサート、企業研修会やセミナーなどへの貸与を行う。

会議室・和室・洋室

企業研修や展示会などへの貸与を行う。

松山市野外活動センター

〇研修、会議など文化・スポーツ施設における、文化・スポーツ利用目的以外への施設の貸与

スクールゾーン（研修棟）

宿泊を兼ねた企業研修会などへの貸与を行う。

❹ 文化・スポーツ拠点施設等の管理運営

(1)全体の利用者状況・収入状況

令和4年度は、前年同様、新型コロナウイルス感染症の拡大防止と来場者や関係者の健康と安全を考慮し、全施設で利用制限や財団事業の縮小などの対応を行った。なお、第三四半期以降は国やスポーツ団体等の感染対策ガイドラインの緩和により、令和2～3年度と比較すると施設利用者と使用料等収入は、回復の兆しが見られる結果となった。

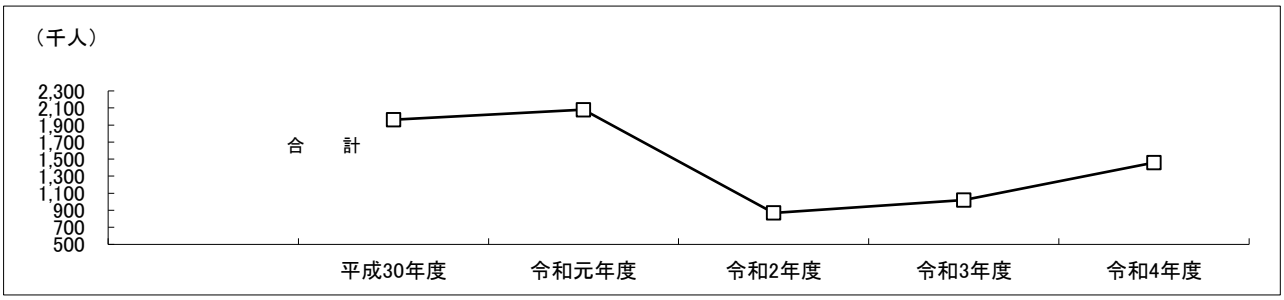
①利用者状況

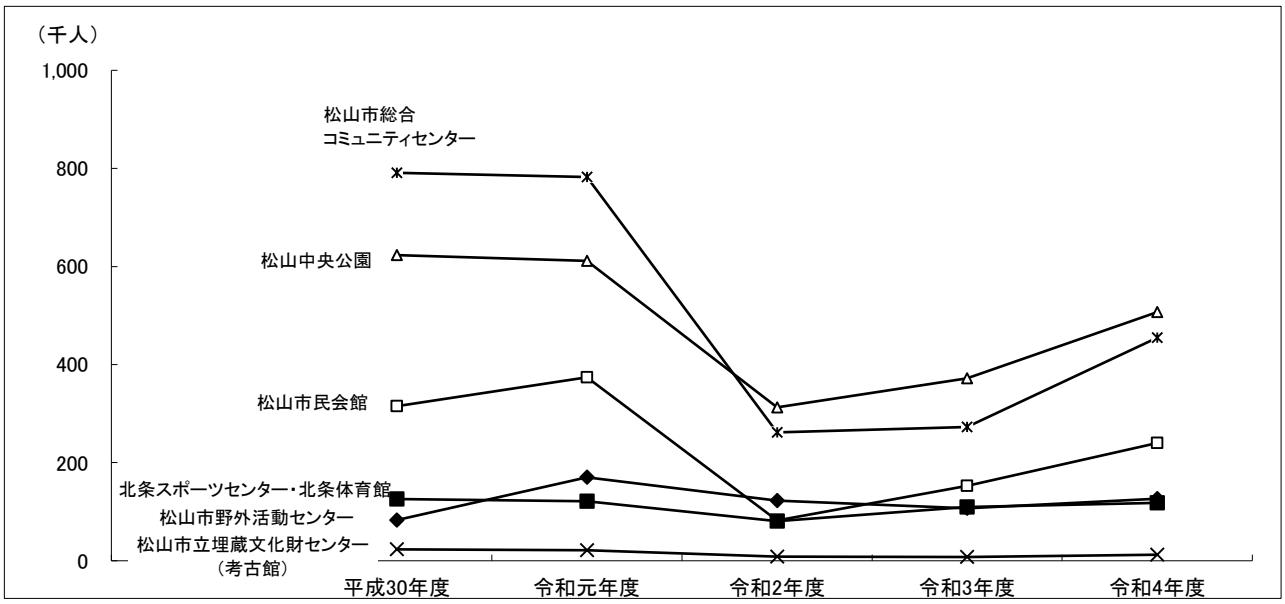
本年度の利用者数は、1,458,654人で、昨年度の1,021,137人に比べ、437,517人(42.8%)増加している。

(人)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
松山市総合コミュニティセンター	791,010	782,512	261,780	272,460	454,752
松山中央公園	623,200	611,144	312,819	371,638	506,923
松山市民会館	315,051	374,044	82,211	152,427	240,119
松山市立埋蔵文化財センター(考古館)	23,272	21,269	8,670	7,660	12,418
松山市野外活動センター	82,907	170,106	122,474	107,155	126,579
北条スポーツセンター・北条体育館	125,879	121,445	80,740	109,797	117,863
合計	1,961,319	2,080,520	868,694	1,021,137	1,458,654

○財団全体の利用者状況5か年推移





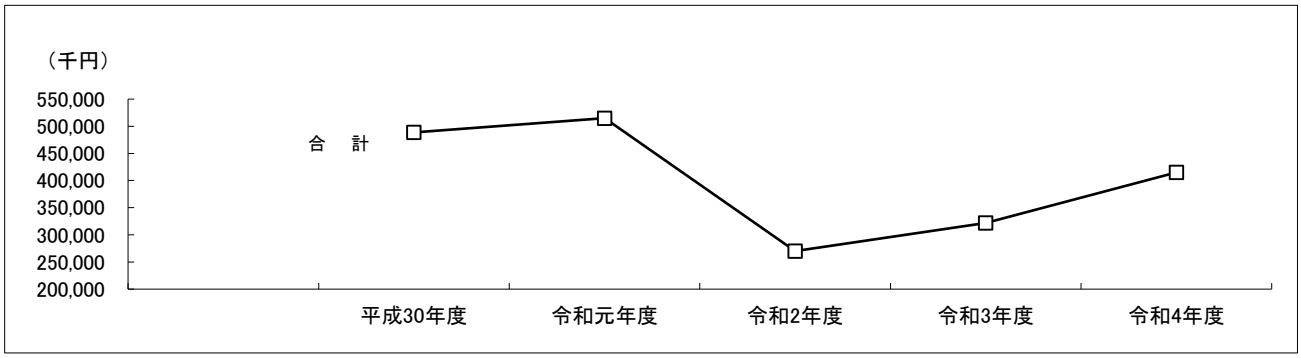
②使用料等収入状況

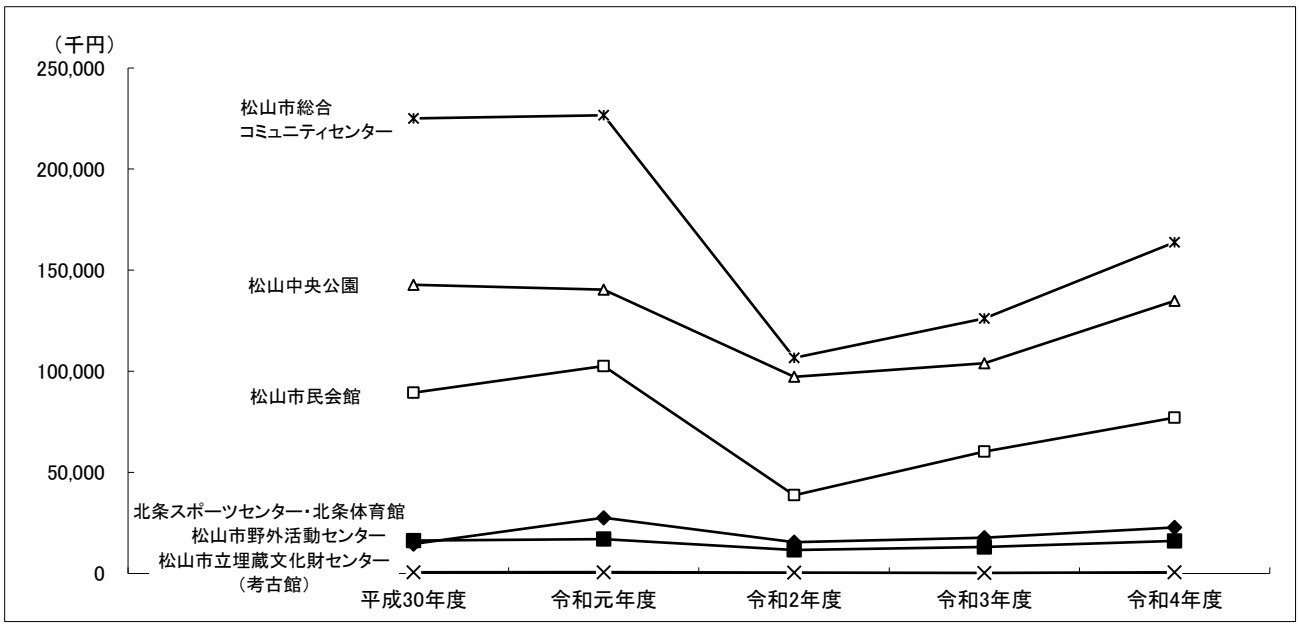
本年度の使用料等収入は、415,062,679円で、昨年度の321,699,894円に比べ、93,362,785円（29.0%）の増加となっている。

施設別の使用料等収入状況5か年推移　（円）

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
松山市総合コミュニティセンター	225,090,780	226,623,795	106,675,725	126,118,850	163,759,795
松山中央公園	142,795,674	140,420,959	97,265,000	104,050,024	134,830,414
松山市民会館	89,464,460	102,604,660	38,693,060	60,306,850	77,086,360
松山市立埋蔵文化財センター（考古館）	586,730	676,690	400,220	286,340	545,830
松山市野外活動センター	14,613,165	27,580,610	15,441,735	17,757,382	22,724,180
北条スポーツセンター・北条体育館	16,240,738	17,000,928	11,612,098	13,180,448	16,116,100
合計	488,791,547	514,907,642	270,087,838	321,699,894	415,062,679

○財団全体の使用料等収入状況5か年推移





(2)松山市総合コミュニティセンター管理運営事業

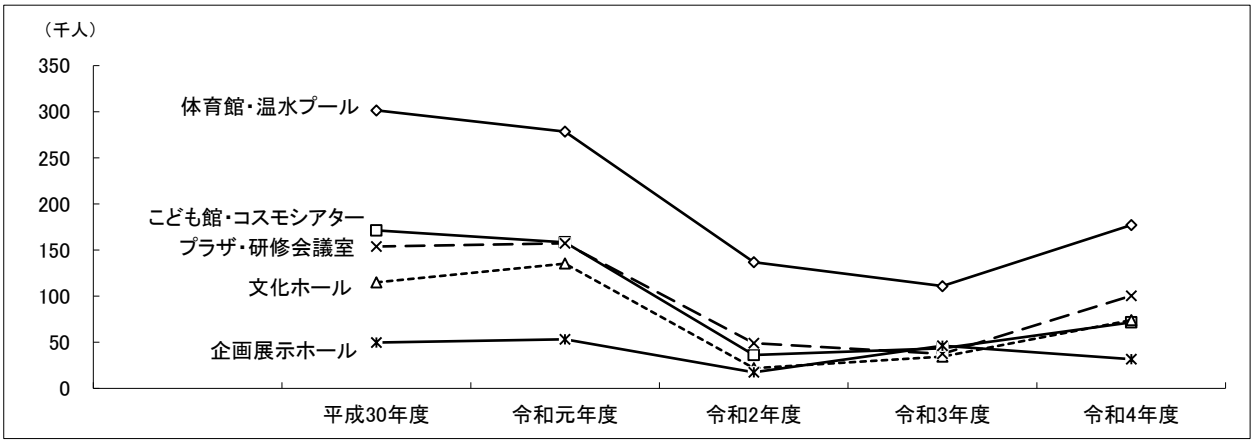
本年度の利用者数は、454,752人で、昨年度の272,460人に比べ182,292人(66.9%)増加している。また、使用料等収入は、163,759,795円で、昨年度の126,118,850円に比べ、37,640,945円(29.8%)増加している。主な要因としては、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止のため部分閉館や利用制限を行ったものの、安心安全体制の確立、国やスポーツ団体等の感染対策ガイドラインの緩和により回復傾向の兆しが見受けられる。

①利用者状況

利用者状況5か年推移 (人)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
体育館・温水プール	301,507	278,304	137,017	110,983	177,161
プラザ・研修会議室	171,344	158,373	36,212	43,393	71,656
文化ホール	114,817	135,286	21,899	34,381	73,870
こども館・コスモシアター	153,778	157,309	49,201	37,458	100,372
企画展示ホール	49,564	53,240	17,451	46,245	31,693
合計	791,010	782,512	261,780	272,460	454,752

○施設別の利用者状況5か年推移

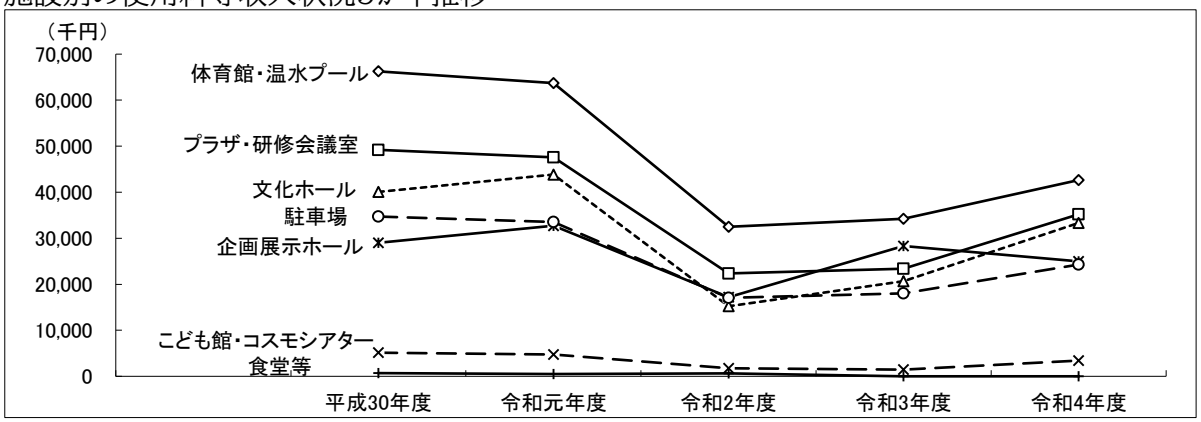


②使用料等収入状況

使用料等収入状況5か年推移 (円)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
体育館・温水プール	66,257,920	63,740,715	32,485,365	34,228,880	42,654,725
プラザ・研修会議室	49,207,190	47,557,840	22,354,780	23,405,920	35,178,170
文化ホール	40,081,850	43,839,180	15,222,610	20,698,400	33,293,950
こども館・コスモシアター	5,130,060	4,763,210	1,716,310	1,449,960	3,413,850
企画展示ホール	29,005,260	32,721,350	17,192,160	28,292,290	24,961,300
駐車場	34,714,100	33,496,300	17,053,500	18,043,400	24,257,800
食堂等	694,400	505,200	651,000	0	0
合計	225,090,780	226,623,795	106,675,725	126,118,850	163,759,795

○施設別の使用料等収入状況5か年推移



(3)松山中央公園管理運営事業

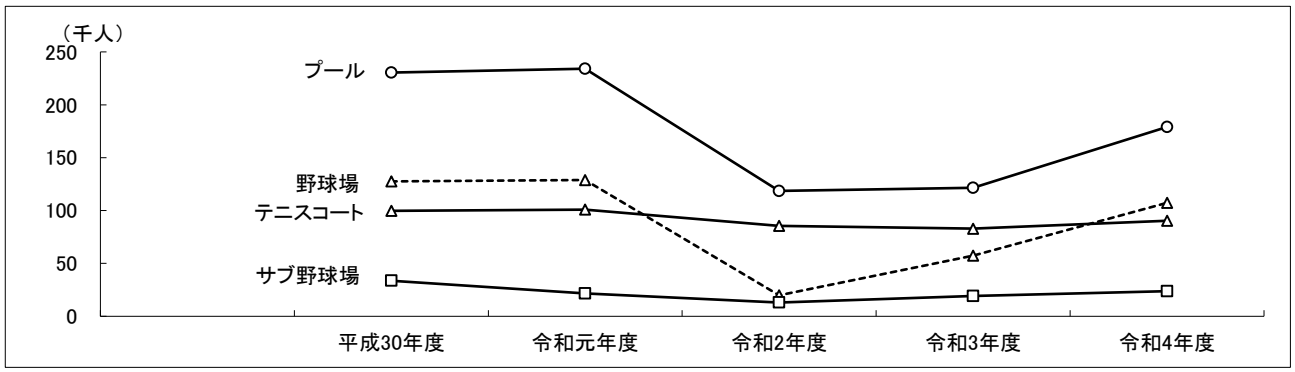
本年度の利用者数は、517,664人で、昨年度の375,042人に比べ142,622人(38.0%)増加している。また、使用料収入は、134,830,414円で、昨年度の104,050,024円に比べ、30,780,390円(29.6%)増加している。主な要因としては、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止のため部分閉館や利用制限を行ったものの、安心安全体制の確立、国やスポーツ団体等の感染対策ガイドラインの緩和により回復傾向の兆しが見受けられる。

①利用者状況

利用者状況5か年推移 (人)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
野球場	127,411	128,860	19,860	57,495	107,364
サブ野球場	33,619	21,652	13,021	19,344	23,673
屋内練習場	63,048	61,170	35,518	38,126	47,115
屋内運動場	28,596	28,450	18,837	21,420	24,665
運動広場	40,313	36,063	21,646	30,832	34,983
テニスコート	99,628	100,863	85,376	82,910	90,227
プール	230,585	234,086	118,561	121,511	178,896
野球歴史資料館	11,947	11,659	3,403	3,404	10,741
合計	635,147	622,803	316,222	375,042	517,664

○施設別の利用者状況5か年推移



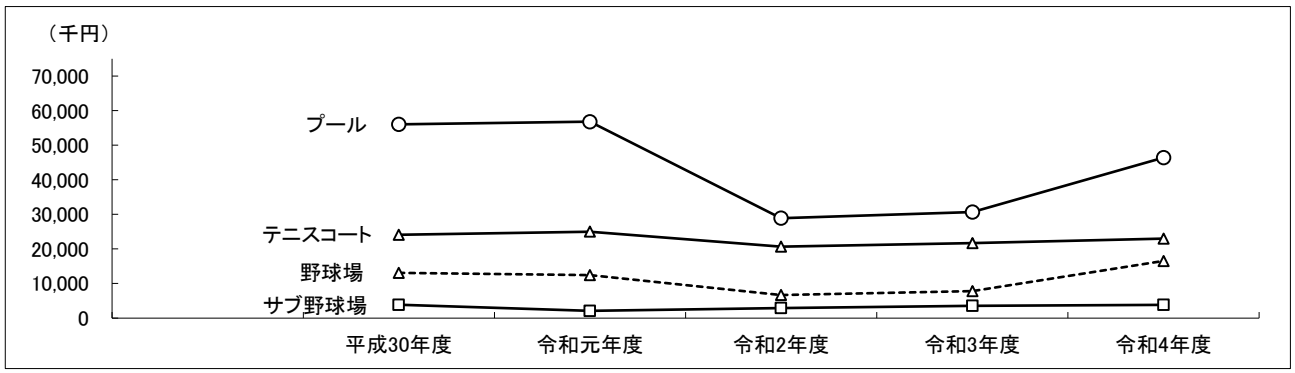
②使用料収入状況

使用料収入状況5か年推移 (円)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
野球場	13,047,605	12,469,592	6,680,070	7,831,137	16,545,561
サブ野球場	3,876,072	2,108,060	2,903,996	3,565,699	3,865,005
屋内練習場	7,225,603	7,253,444	5,270,760	5,233,889	6,876,285
屋内運動場	4,472,384	4,376,216	4,198,170	3,751,150	4,298,390
運動広場	3,958,408	3,555,514	2,802,970	3,808,970	3,934,180
テニスコート	24,144,330	24,988,050	20,672,700	21,662,760	22,987,680
プール	56,035,185	56,822,800	28,894,715	30,642,645	46,371,345
その他	30,036,087	28,847,283	25,841,619	27,553,774	29,951,968
合計	142,795,674	140,420,959	97,265,000	104,050,024	134,830,414

＊屋内練習場は屋内練習場外6施設を含む。 ＊その他収入は広告収入、売店収入等を含む。

○施設別の使用料収入状況5か年推移



(4)松山市民会館管理運営事業

本年度の利用者数は、240,119人で、昨年度の152,427人に比べ87,692人(57.5%)増加している。また、使用料収入は、77,086,360円で、昨年度の60,306,850円に比べ16,779,510円(27.8%)増加している。主な要因として、イベント開催時のマスク着用や大声制限等による入場者数の緩和により、特に大ホールの施設利用者と使用料等収入は、急激に落込んだ令和2年度からV字状に回復する傾向となり、他の施設は徐々に利用が増える結果となった。

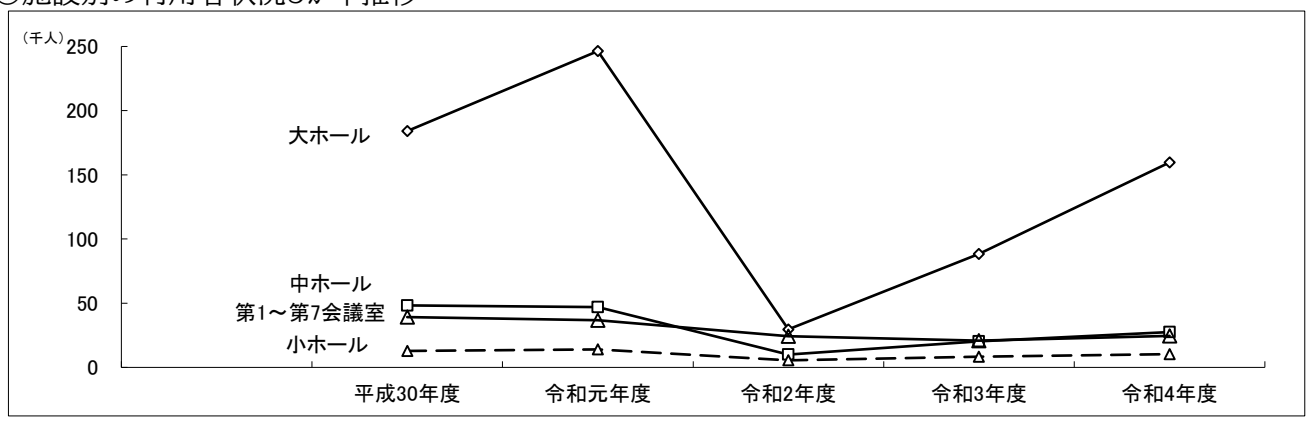
①利用者状況

利用者状況5か年推移 (人)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
大ホール	184,100	246,403	29,649	88,467	159,604
中ホール	48,286	47,105	10,005	20,202	27,429
小ホール	12,708	13,999	5,501	8,213	10,415
第1～第7会議室	39,185	36,698	24,386	20,842	24,462
和室2	1,909	2,016	1,042	782	1,120
洋室1～3	6,783	6,485	3,002	3,025	3,537
リハーサル室	10,156	9,794	4,754	6,843	8,265
練習室1～2	11,924	11,544	3,872	4,053	5,287
合計	315,051	374,044	82,211	152,427	240,119

＊小ホールは小ホール会議室、和室1を含む。

○施設別の利用者状況5か年推移



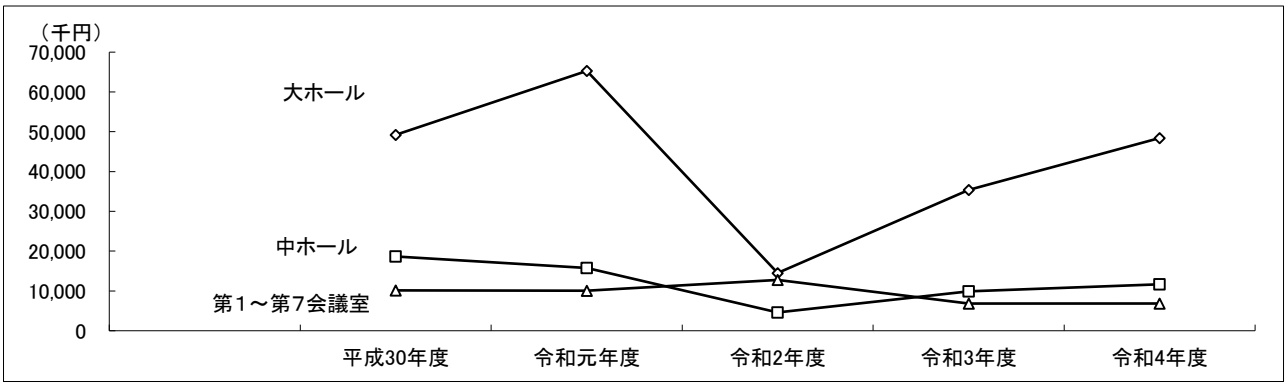
②使用料収入状況

使用料収入状況5か年推移 (円)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
大ホール	49,214,330	65,280,860	14,515,480	35,400,510	48,411,460
中ホール	18,659,350	15,793,870	4,602,960	9,907,790	11,685,740
小ホール	3,248,760	3,330,130	1,670,200	2,262,640	3,204,660
第1～第7会議室	10,104,590	10,042,800	12,765,840	6,833,550	6,874,170
和室2	690,970	652,460	425,470	287,150	416,380
洋室1～3	2,312,960	2,281,120	1,570,080	1,615,900	1,592,080
リハーサル室	2,315,870	2,258,760	1,395,440	1,933,390	2,241,710
練習室1～2	2,907,530	2,951,260	1,747,190	2,058,320	2,655,560
その他(ロッカー)	10,100	13,400	400	7,600	4,600
合計	89,464,460	102,604,660	38,693,060	60,306,850	77,086,360

＊小ホールは小ホール会議室、和室1を含む。

○使用料収入状況5か年推移



(5)松山市立埋蔵文化財センター管理運営事業

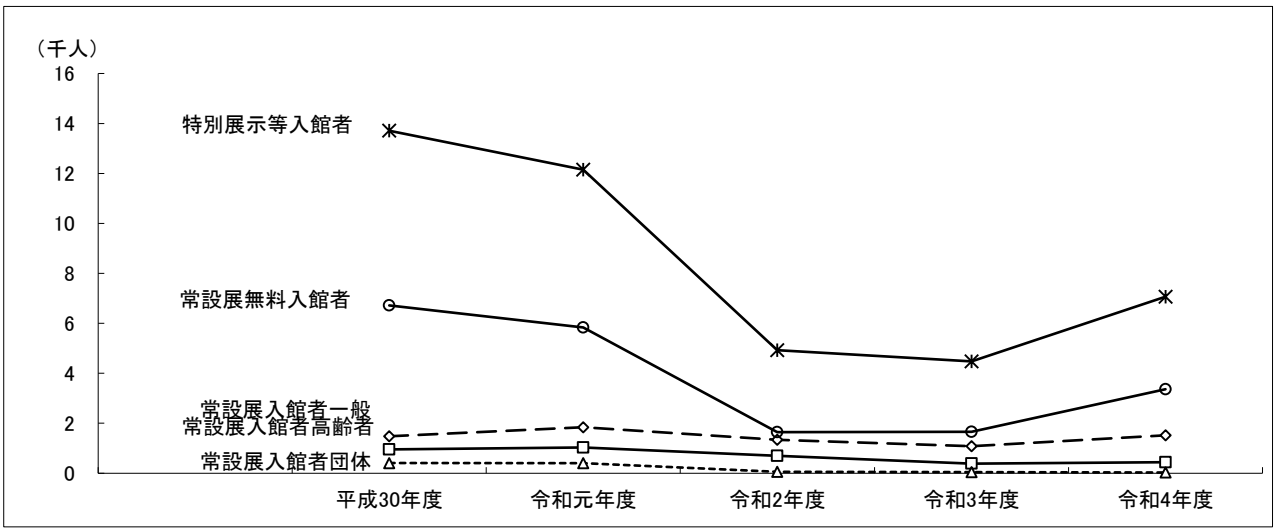
本年度の利用者数は、12,418人で、昨年度の7,660人に比べ、4,758人(62.1%)増加している。また、観覧料等収入は、545,830円で、昨年度の286,340円に比べ、259,490円(90.6%)増加している。主な要因としては、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めながら展示会等を開催し、利用制限を行いながら臨時休館など無く開館した。コロナ禍以前の数値には届かなかったが、一般客数はほぼ回復しており、高齢者や団体客の復調を待つ状況となっている。

①利用者状況

利用者状況5か年推移 (人)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
常設展示	一般	1,475	1,843	1,336	1,084	1,515
	高齢者	960	1,033	702	386	446
	団体	411	408	54	48	31
	無料入館者	6,718	5,833	1,646	1,664	3,359
特別展示等		13,708	12,152	4,932	4,478	7,067
合計		23,272	21,269	8,670	7,660	12,418

○施設別の利用者状況5か年推移

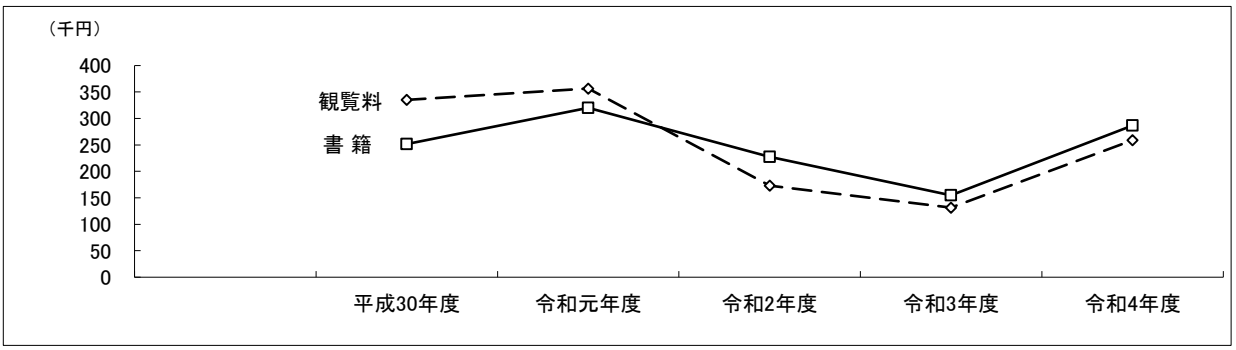


②観覧料等収入状況

収入状況5か年推移 (円)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
観覧料	335,080	356,590	173,020	131,540	258,880
書籍	251,650	320,100	227,200	154,800	286,950
合計	586,730	676,690	400,220	286,340	545,830

○収入状況5か年推移



(6)松山市野外活動センター管理運営事業

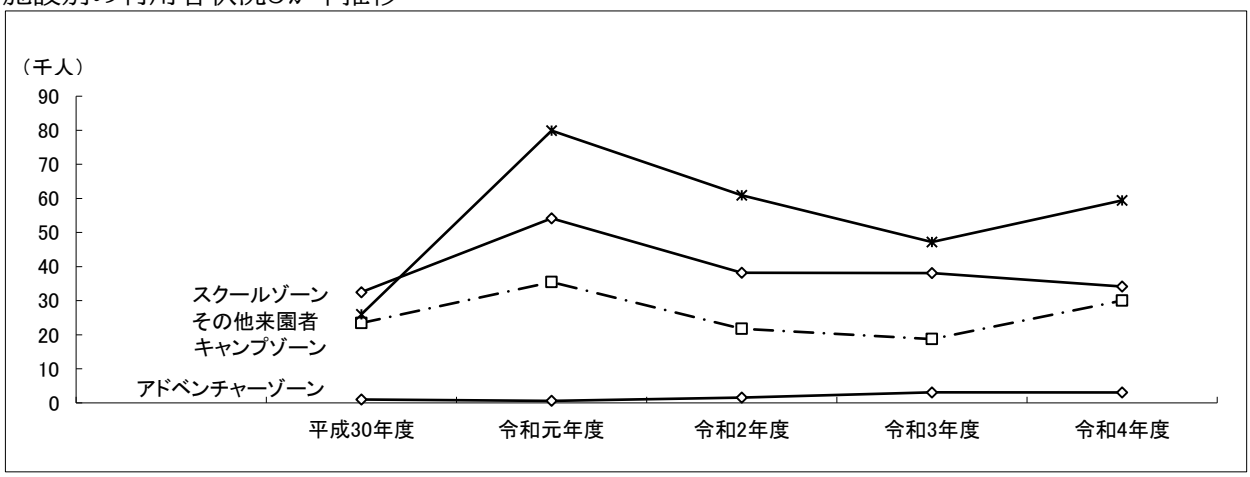
本年度の利用者数は、126,579人で、昨年度の107,155人に比べ19,424人(18.1%)増加している。 また、使用料収入は、22,724,180円で、昨年度の17,757,382円に比べ4,966,798円(28.0%)増加した。利用者と使用料収入が共に増加した主な要因としては、多くの小学校で集団宿泊活動が再開となり市内からの利用が増加したことに加えて、コロナ禍で密を避けた屋外のレジャーとして、キャンプなどアウトドアブームによる家族や友人同士など小規模の利用者が増えたことによる。

①利用者状況

利用者状況5か年推移 (人)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
スクールゾーン	32,501	54,163	38,225	38,117	34,105
キャンプゾーン	23,413	35,449	21,793	18,722	30,015
アドベンチャーゾーン	1,006	588	1,562	3,101	3,042
その他来園者	25,987	79,906	60,894	47,215	59,417
合計	82,907	170,106	122,474	107,155	126,579

○施設別の利用者状況5か年推移

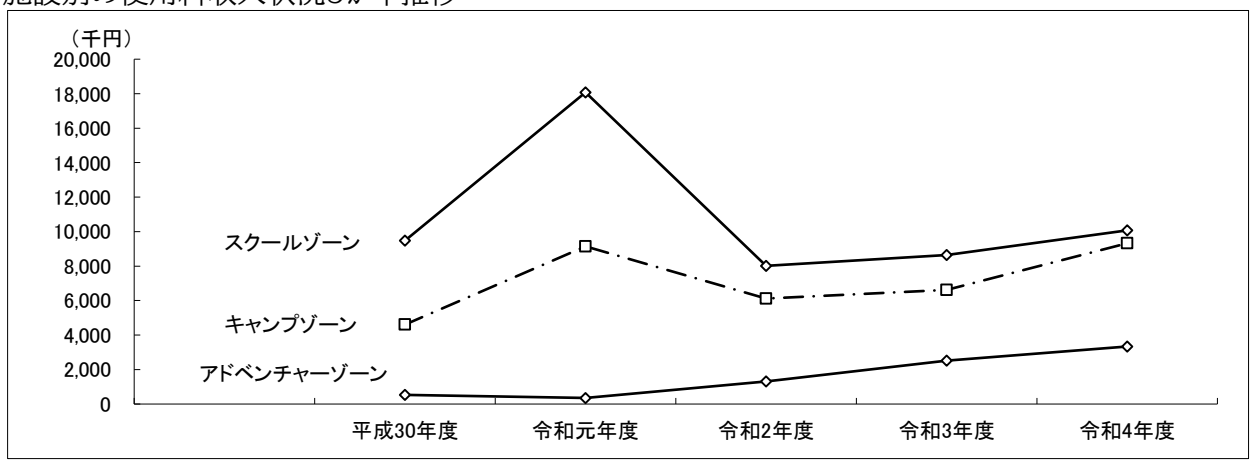


②使用料収入状況

使用料収入状況5か年推移 (円)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
スクールゾーン	9,483,030	18,076,450	8,014,750	8,636,390	10,064,660
キャンプゾーン	4,608,180	9,152,000	6,121,950	6,611,185	9,323,635
アドベンチャーゾーン	521,955	352,160	1,305,035	2,509,807	3,335,885
合計	14,613,165	27,580,610	15,441,735	17,757,382	22,724,180

○施設別の使用料収入状況5か年推移



(7)北条スポーツセンター及び北条体育館管理運営事業

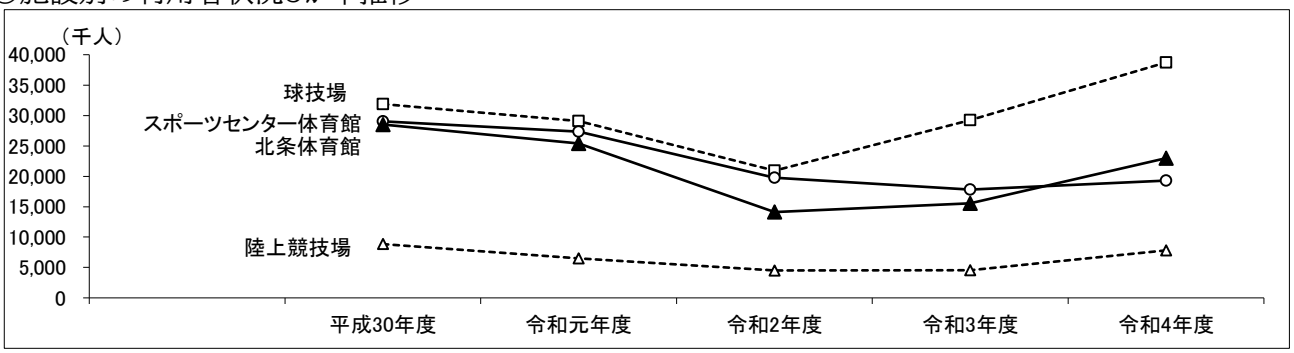
本年度の利用者数は、117,863人で、昨年度の89,875人 に比べ27,988人(31.1%)増加している。また、使用料収入は、16,116,100円で、昨年度の13,180,448円に比べ、2,935,652円(22.3%)増加している。主な要因としては、新型コロナウイルス感染拡大期に施設利用の予約制限を行ったものの、安心安全な施設管理体制の確立、社会経済活動の再開に伴い市民スポーツ活動も活発化したことよるもので、コロナ禍以前の状況に戻りつつある。

①利用者状況

利用者状況5か年推移 (人)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
陸上競技場	8,847	6,476	4,513	4,552	7,804
球技場	31,877	29,105	20,930	29,225	38,729
フットサル場	6,054	6,371	5,377	5,667	5,250
スポーツセンター体育館	28,516	25,389	14,116	15,564	22,964
ミーティングルーム	2,058	2,602	1,200	1,212	2,693
会議室等	4,453	4,473	2,452	2,317	3,524
野球場	9,581	13,485	8,772	9,862	12,708
北条体育館	29,035	27,344	19,786	17,815	19,294
武道場	5,458	6,200	3,594	3,661	4,897
合計	125,879	121,445	80,740	89,875	117,863

○施設別の利用者状況5か年推移

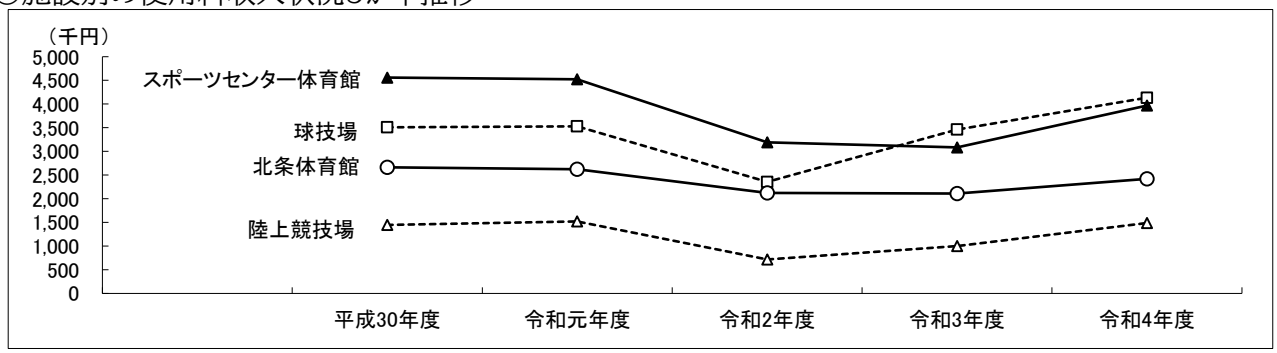


②使用料収入状況

使用料収入状況5か年推移 (円)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
陸上競技場	1,448,740	1,520,390	717,270	999,310	1,485,940
球技場	3,505,970	3,526,710	2,355,990	3,461,320	4,133,800
フットサル場	1,159,560	1,247,070	1,069,320	1,082,720	1,022,580
スポーツセンター体育館	4,559,280	4,519,780	3,188,640	3,084,600	3,968,150
ミーティングルーム	247,600	339,950	215,090	218,300	381,770
会議室等	742,070	819,480	336,350	507,200	697,760
野球場	1,639,678	2,134,858	1,427,708	1,538,128	1,668,020
北条体育館	2,663,600	2,625,410	2,119,650	2,109,820	2,423,620
武道場	231,450	253,060	172,580	175,750	304,660
コインロッカー外	42,790	14,220	9,500	3,300	29,800
合計	16,240,738	17,000,928	11,612,098	13,180,448	16,116,100

○施設別の使用料収入状況5か年推移



❺ 庶務・管理

（1）令和４年度 評議員会・理事会の開催状況

評議員会

開催年月日	決議の内容		結果
令和４年４月27日	議案第１号	公益財団法人松山市文化･スポーツ振興財団評議員の選任について	可決
令和４年６月３日	報告第１号	令和３年度公益財団法人松山市文化･スポーツ振興財団及び公益財団法人松山市スポーツ協会事業報告について	－
	議案第２号	令和３年度公益財団法人松山市文化･スポーツ振興財団及び公益財団法人松山市スポーツ協会決算について	承認
	報告第２号	公益財団法人松山市文化･スポーツ振興財団就業規程の一部改正について	－
	議案第３号	公益財団法人松山市文化･スポーツ振興財団理事の任期満了に伴う改選について	可決
令和４年７月１日	議案第４号	公益財団法人松山市文化･スポーツ振興財団評議員の選任について	可決
令和４年７月26日	議案第５号	公益財団法人松山市文化･スポーツ振興財団評議員の選任について	可決
令和４年11月４日	議案第６号	公益財団法人松山市文化･スポーツ振興財団評議員の選任について	可決
	報告第３号	公益財団法人松山市文化･スポーツ振興財団就業規程の一部改正について	－
令和４年12月16日	報告第４号	公益財団法人松山市文化･スポーツ振興財団給与規程の一部改正について	－
令和５年１月19日	議案第７号	令和４年度公益財団法人松山市文化･スポーツ振興財団収支補正予算の承認について	承認
令和５年３月22日	議案第８号	令和５年度公益財団法人松山市文化･スポーツ振興財団事業計画書及び収支予算書について	承認
	報告第５号	特定費用準備資金の積立について	－
	報告第６号	公益財団法人松山市文化･スポーツ振興財団会計規程の一部改正について	－

令和５年３月22日	報告第７号	公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団中期経営計画 2023-2027 について	－
	報告第８号	公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団就業規程の一部改正について	－
	報告第９号	公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団給与規程の一部改正について	－
	報告第10号	公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団退職手当支給規程の一部改正について	－

理事会

開催年月日	決議の内容		結果
令和４年４月11日	議案第１号	令和4年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団第1回評議員会の招集について	可決
令和４年５月16日	議案第２号	令和３年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団及び公益財団法人松山市スポーツ協会事業報告及び決算について	承認
	議案第３号	公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団就業規程の一部改正について	可決
	議案第４号	公益財団法人JKA補助事業の実施について	可決
	議案第5号	令和４年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団定時（第２回）評議員会の招集について	可決
令和４年６月３日	議案第６号	公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団理事長、副理事長及び常務理事の選定について	可決
令和４年６月22日	議案第7号	令和４年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団第３回評議員会の招集について	可決
令和４年７月６日	議案第8号	令和４年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団第４回評議員会の招集について	可決
令和４年９月30日	議案第９号	公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団就業規程の一部改正について	可決
令和４年10月18日	議案第10号	令和４年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団第５回評議員会の招集について	可決
令和４年12月14日	議案第11号	公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団給与規程の一部改正について	可決

令和５年１月12日	議案第12号	令和４年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団収支補正予算の承認について	可決
	議案第13号	令和４年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団第６回評議員会の招集について	可決
令和５年２月13日	議案第14号	令和５年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団事業計画書及び収支予算書について	承認
	議案第15号	特定費用準備資金の積立について	可決
	議案第16号	公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団会計規程の一部改正について	可決
	報告第１号	公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団中期経営計画2023-2027について	－
	議案第17号	令和４年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団第７回評議員会の招集について	可決
令和５年３月９日	議案第18号	公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団就業規程の一部改正について	可決
	議案第19号	公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団給与規程の一部改正について	可決
	議案第20号	公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団退職手当支給規程の一部改正について	可決
	議案第21号	令和４年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団第７回評議員会の招集について（報告議案の追加）	可決

（２）評議員・理事・監事に関する事項

令和４年４月１日から令和５年３月 31 日までの期間

評議員

辞任　梅岡　伸一郎　　清水　啓介　　玉井　知子　　矢野　大二　　若江　進

就任　大﨑　修一　　鴨川　政史　　廣川　豊仁　　前田　昌一　　渡部　克彦

■評議員名簿　　（令和５年３月 31 日現在）

井上　洋一	大﨑　修一	鴨川　政史
下條　信行	髙田　智世	中矢　　斉
廣川　豊仁	福井　美香	藤田　　仁
前田　昌一	松井　　隆	渡部　克彦

理　事

退任　大森　義継

就任　松原　淳也

■理事名簿　　（令和５年３月 31 日現在）

片山　雅央	土居　英雄	開　忠和
本田　元広	松原　淳也	松原　剛史

監　事

■監事名簿　　（令和５年３月 31 日現在）

大宿　有三	山邊　彰三

（３）賛助会員の状況

（令和５年３月 31 日現在）

会員数	賛助会費
45 団体	510 千円

財 務 諸 表

貸 借 対 照 表

令和5年3月31日現在

（単位:円）

科　　目	当 年 度	前 年 度	増　減
Ⅰ　資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	332,990,885	312,495,485	20,495,400
未収金	1,598,913	3,540,576	△1,941,663
前払金	1,330,950	1,644,628	△313,678
貯蔵品	575,439	860,610	△285,171
流動資産合計	336,496,187	318,541,299	17,954,888
2. 固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	376,653,713	376,546,291	107,422
投資有価証券	1,330,128,059	1,330,235,481	△107,422
基本財産合計	1,706,781,772	1,706,781,772	0
(2)特定資産			
退職給付引当資産			
定期預金	405,855,129	482,957,604	△77,102,475
投資有価証券	49,855,400	49,861,880	△6,480
財団設立15周年記念事業積立金	500,000	0	500,000
特定資産合計	456,210,529	532,819,484	△76,608,955
(3)その他の固定資産			
什器備品			
取得価額	1,496,126	1,496,126	0
リース資産			
取得価額	65,191,670	75,764,143	△10,572,473
減価償却累計額	△36,845,936	△34,380,075	△2,465,861
その他の固定資産合計	29,841,860	42,880,194	△13,038,334
固定資産合計	2,192,834,161	2,282,481,450	△89,647,289
資 産 合 計	2,529,330,348	2,601,022,749	△71,692,401
Ⅱ　負債の部			
1. 流動負債			
未払金	278,678,644	246,269,927	32,408,717
前受金	13,706,300	0	13,706,300
預り金	12,035,306	10,081,956	1,953,350
仮受金	181,105,221	186,692,183	△5,586,962
リース債務(短期)	13,466,408	12,671,745	794,663
賞与引当金	48,563,752	48,317,124	246,628
流動負債合計	547,555,631	504,032,935	43,522,696
2. 固定負債			
退職給付引当金	547,510,561	651,105,200	△103,594,639
リース債務(長期)	18,338,215	31,804,623	△13,466,408
固定負債合計	565,848,776	682,909,823	△117,061,047
負 債 合 計	1,113,404,407	1,186,942,758	△73,538,351
Ⅲ　正味財産の部			
1. 指定正味財産	1,685,000,000	1,685,000,000	0
2. 一般正味財産	△269,074,059	△270,920,009	1,845,950
正味財産合計	1,415,925,941	1,414,079,991	1,845,950
負債及び正味財産合計	2,529,330,348	2,601,022,749	△71,692,401

正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

（単位:円）

科　　目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	4,025,737	4,021,740	3,997
基本財産受取利息	4,025,737	4,021,740	3,997
特定資産運用益	341,645	360,871	△ 19,226
特定資産受取利息	341,645	360,871	△ 19,226
事業収益	1,904,339,708	1,794,442,182	109,897,526
指定管理料収益	1,832,109,936	1,727,705,369	104,404,567
受託事業収益	46,153,372	55,360,423	△ 9,207,051
参加料等収益	22,853,400	11,188,390	11,665,010
入場料収益	3,223,000	188,000	3,035,000
受取会費	3,376,800	3,662,200	△ 285,400
受取会費	3,376,800	3,662,200	△ 285,400
受取補助金等	101,573,481	100,209,465	1,364,016
市補助金	100,881,821	99,218,265	1,663,556
県スポ協補助金	267,460	274,200	△ 6,740
その他補助金	424,200	717,000	△ 292,800
雑収益	1,492,415	2,510,940	△ 1,018,525
受取利息	7,094	5,580	1,514
その他雑収益	1,485,321	2,505,360	△ 1,020,039
経常収益計	2,015,149,786	1,905,207,398	109,942,388
(2) 経常費用			
事業費	2,010,618,514	1,877,082,327	133,536,187
報酬	1,518,801	1,174,334	344,467
給料	258,780,705	264,656,228	△ 5,875,523
職員手当等	120,399,565	115,206,562	5,193,003
賞与引当金繰入額	48,404,694	46,889,036	1,515,658
退職給付費用	57,912,715	54,361,652	3,551,063
福利厚生費	97,865,804	91,974,126	5,891,678
賃金	265,608,650	241,004,944	24,603,706
報償費	16,999,899	10,006,467	6,993,432
旅費交通費	642,482	92,226	550,256
交際費	13,889	0	13,889
消耗品費	48,875,321	46,003,805	2,871,516
燃料費	8,618,170	8,348,058	270,112
食糧費	23,536	19,682	3,854
印刷製本費	7,806,754	8,826,988	△ 1,020,234
光熱水費	275,128,865	204,965,577	70,163,288
修繕料	22,907,377	23,373,372	△ 465,995
通信運搬費	6,231,081	6,674,289	△ 443,208
広告掲載料	315,700	33,000	282,700
検査等手数料	16,515,068	16,848,819	△ 333,751
保険料	5,713,186	4,078,353	1,634,833
使用料及び賃借料	34,948,975	31,484,444	3,464,531
工事請負費	36,787,355	44,019,360	△ 7,232,005
原材料費	6,318,805	5,660,336	658,469
備品購入費	4,404,698	11,061,042	△ 6,656,344
租税公課	76,077,539	74,505,712	1,571,827

科　　目	当年度	前年度	増　減
委託費	566,392,671	545,039,325	21,353,346
支払助成金	9,857,220	8,500,433	1,356,787
リース資産減価償却費	13,038,334	10,470,639	2,567,695
支払利息	2,510,655	1,803,518	707,137
管理費	2,685,322	27,064,696	△ 24,379,374
報酬	12,099	16,566	△ 4,467
給料	278,220	18,061,016	△ 17,782,796
職員手当等	158,084	289,534	△ 131,450
賞与引当金繰入額	159,058	1,428,088	△ 1,269,030
退職給付費用	184,592	1,323,869	△ 1,139,277
福利厚生費	125,968	3,224,156	△ 3,098,188
賃金	105,277	163,422	△ 58,145
報償費	2,628	6,973	△ 4,345
交際費	111	52,504	△ 52,393
消耗品費	12,085	17,688	△ 5,603
食糧費	0	16,250	△ 16,250
印刷製本費	964	1,746	△ 782
燃料費	0	102,347	△ 102,347
光熱水費	0	80,995	△ 80,995
修繕料	3,302	2,994	308
保険料	0	20,590	△ 20,590
通信運搬費	10,813	304,829	△ 294,016
検査等手数料	5,214	88,810	△ 83,596
使用料及び賃借料	0	64,700	△ 64,700
支払負担金	1,499,314	1,432,974	66,340
租税公課	106,161	241,688	△ 135,527
委託費	21,432	122,957	△ 101,525
経常費用計	2,013,303,836	1,904,147,023	109,156,813
評価損益等調整前当期経常増減額	1,845,950	1,060,375	785,575
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	1,845,950	1,060,375	785,575
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損		4	△ 4
経常外費用計	0	4	△ 4
当期経常外増減額	0	△ 4	4
当期一般正味財産増減額	1,845,950	1,060,371	785,579
一般正味財産期首残高	△ 270,920,009	△ 271,980,380	1,060,371
一般正味財産期末残高	△ 269,074,059	△ 270,920,009	1,845,950
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	1,685,000,000	1,685,000,000	0
指定正味財産期末残高	1,685,000,000	1,685,000,000	0
Ⅲ 正味財産期末残高	1,415,925,941	1,414,079,991	1,845,950

正味財産増減計算内訳表

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

（単位：円）

科　　目	公益目的事業会計					収益事業等会計	法人会計	内部取引控除	合　計
	公1	公2	公3	共通	小計	収1			
	文　化 振興事業	スポーツ 振興事業	埋蔵文化財保存 普及啓発事業			公益目的外への 貸与及び駐車場売店			
Ⅰ 一般正味財産増減の部									
1 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益	0	0	0	4,018,736	4,018,736	0	7,001	0	4,025,737
基本財産受取利息	0	0	0	4,018,736	4,018,736		7,001		4,025,737
特定資産運用益	65,495	177,738	43,723	0	286,956	51,989	2,700	0	341,645
特定資産受取利息	65,495	177,738	43,723		286,956	51,989	2,700		341,645
事業収益	338,460,312	1,066,592,378	217,569,724	0	1,622,622,414	277,184,754	4,532,540	0	1,904,339,708
指定管理料収益	330,444,112	1,042,904,998	177,075,974	0	1,550,425,084	277,152,312	4,532,540		1,832,109,936
受託事業収益	0	5,627,180	40,493,750	0	46,120,930	32,442	0		46,153,372
参加料等収益	4,793,200	18,060,200	0	0	22,853,400	0	0		22,853,400
入場料収益	3,223,000	0	0	0	3,223,000	0	0		3,223,000
受取会費	0	3,376,800	0	0	3,376,800	0	0	0	3,376,800
受取会費	0	3,376,800	0	0	3,376,800	0	0		3,376,800
受取補助金等	23,132,235	78,441,246	0	0	101,573,481	0	0	0	101,573,481
市補助金	23,132,235	77,749,586	0	0	100,881,821	0	0		100,881,821
県スポ協補助金	0	267,460	0	0	267,460	0	0		267,460
その他補助金	0	424,200	0	0	424,200	0	0		424,200
雑収益	279,214	838,272	130,494	0	1,247,980	234,190	10,245	0	1,492,415
受取利息	1,577	3,731	491	0	5,799	1,295	0		7,094
その他雑収入	277,637	834,541	130,003	0	1,242,181	232,895	10,245		1,485,321
経常収益計	361,937,256	1,149,426,434	217,743,941	4,018,736	1,733,126,367	277,470,933	4,552,486	0	2,015,149,786
(2) 経常費用									
事業費	362,782,899	1,152,111,996	218,252,686	0	1,733,147,581	277,470,933		0	2,010,618,514
報酬	272,113	883,729	133,654		1,289,496	229,305			1,518,801
給料	52,875,270	129,982,392	41,303,627		224,161,289	34,619,416			258,780,705
職員手当等	24,509,559	64,312,576	15,394,919		104,217,054	16,182,511			120,399,565
賞与引当金繰入額	9,758,106	19,787,868	11,491,908		41,037,882	7,366,812			48,404,694
退職給付費用	10,883,422	26,168,910	12,065,148		49,117,480	8,795,235			57,912,715
福利厚生費	19,064,667	48,669,242	17,307,217		85,041,126	12,824,678			97,865,804
賃金	45,670,841	125,764,987	55,196,266		226,632,094	38,976,556			265,608,650
報償費	2,232,138	14,534,608	157,047		16,923,793	76,106			16,999,899

科　　目	公益目的事業会計					収益事業等会計	法人会計	内部取引控除	合　計
	公1	公2	公3	共通	小計	収1			
	文　化 振興事業	スポーツ 振興事業	埋蔵文化財保存 普及啓発事業			公益目的外への 貸与及び駐車場売店			
旅費交通費	34,270	152,212	438,800		625,282	17,200			642,482
交際費	1,601	10,082	823		12,506	1,383			13,889
消耗品費	7,522,247	31,005,156	4,479,141		43,006,544	5,868,777			48,875,321
燃料費	2,890,456	3,576,574	433,028		6,900,058	1,718,112			8,618,170
食糧費	13,536	10,000	0		23,536	0			23,536
印刷製本費	1,180,840	2,138,108	4,211,524		7,530,472	276,282			7,806,754
光熱水費	41,253,322	190,891,443	7,507,244		239,652,009	35,476,856			275,128,865
修繕料	2,547,100	16,612,542	586,692		19,746,334	3,161,043			22,907,377
通信運搬費	1,125,958	3,437,118	892,045		5,455,121	775,960			6,231,081
広告掲載料	0	315,700	0		315,700	0			315,700
検査等手数料	2,004,267	11,898,147	577,930		14,480,344	2,034,724			16,515,068
保険料	1,006,344	3,416,487	608,503		5,031,334	681,852			5,713,186
使用料及び賃借料	6,648,328	11,965,435	13,163,401		31,777,164	3,171,811			34,948,975
工事請負費	5,598,612	26,648,280	669,900		32,916,792	3,870,563			36,787,355
原材料費	82,060	5,508,125	186,989		5,777,174	541,631			6,318,805
備品購入費	575,570	3,176,678	0		3,752,248	652,450			4,404,698
租税公課	14,150,201	36,255,538	14,085,266		64,491,005	11,586,534			76,077,539
委託費	107,927,134	359,799,176	11,510,975		479,237,285	87,155,386			566,392,671
支払助成金	0	9,857,220	0		9,857,220	0			9,857,220
リース資産減価償却費	2,477,809	4,472,451	4,905,952		11,856,212	1,182,122			13,038,334
支払利息	477,128	861,212	944,687		2,283,027	227,628			2,510,655
管理費							2,685,322	0	2,685,322
報酬							12,099		12,099
給料							278,220		278,220
職員手当等							158,084		158,084
賞与引当金繰入額							159,058		159,058
退職給付費用							184,592		184,592
福利厚生費							125,968		125,968
賃金							105,277		105,277
報償費							2,628		2,628
交際費							111		111
消耗品費							12,085		12,085
印刷製本費							964		964
修繕料							3,302		3,302
通信運搬費							10,813		10,813

科　　目	公益目的事業会計					収益事業等会計	法人会計	内部取引控除	合　計
	公1	公2	公3	共通	小計	収1			
	文　化 振興事業	スポーツ 振興事業	埋蔵文化財保存 普及啓発事業			公益目的外への 貸与及び駐車場売店			
検査手数料							5,214		5,214
支払負担金							1,499,314		1,499,314
租税公課							106,161		106,161
委託費							21,432		21,432
経常費用計	362,782,899	1,152,111,996	218,252,686	0	1,733,147,581	277,470,933	2,685,322	0	2,013,303,836
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 845,643	△ 2,685,562	△ 508,745	4,018,736	△ 21,214	0	1,867,164	0	1,845,950
基本財産評価損益等					0				0
特定資産評価損益等					0				0
投資有価証券評価損益等					0				0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 845,643	△ 2,685,562	△ 508,745	4,018,736	△ 21,214	0	1,867,164	0	1,845,950
2 経常外増減の部									0
(1) 経常外収益									0
経常外収益計					0				0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用									0
固定資産除却損					0				0
経常外費用計			0		0				0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額					0				0
当期一般正味財産増減額	△ 845,643	△ 2,685,562	△ 508,745	4,018,736	△ 21,214	0	1,867,164	0	1,845,950
一般正味財産期首残高			9	△ 273,379,288	△ 273,379,279		2,459,270		△ 270,920,009
一般正味財産期末残高	△ 845,643	△ 2,685,562	△ 508,736	△ 269,360,552	△ 273,400,493	0	4,326,434	0	△ 269,074,059
Ⅱ 指定正味財産増減の部									
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	1,685,000,000	1,685,000,000	0	0	0	1,685,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	0	1,685,000,000	1,685,000,000	0	0	0	1,685,000,000
Ⅲ 正味財産期末残高	△ 845,643	△ 2,685,562	△ 508,736	1,415,639,448	1,411,599,507	0	4,326,434	0	1,415,925,941

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

有価証券・・・償却原価法(定額法)によっている。

(2) 固定資産の減価償却について

什器備品 ・・・ 定額法によっている。

リース資産・・・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産は、リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっている。

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産は、リース期間を耐用年数とし、 残存価格を零とする定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準について

賞与引当金・・・・・・・支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

職員退職給付引当金・・・期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は、税込み方式を採用している。

(5) 前年度実績額及び前期末残高について

当財団と松山市スポーツ協会との合併(令和4年4月1日付合併)に伴い、両団体の合算額としている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科　　目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定 期 預 金	376,546,291	200,707,972	200,600,550	376,653,713
投 資 有 価 証 券	1,330,235,481	21,229	128,651	1,330,128,059
小　　計	1,706,781,772	200,729,201	200,729,201	1,706,781,772
特定資産				
退職給付引当資産				
定 期 預 金	482,957,604	1,117,930,740	1,195,033,215	405,855,129
投 資 有 価 証 券	49,861,880		6,480	49,855,400
財団設立15周年記念事業積立金	0	500,000	0	500,000
小　　計	532,819,484	1,118,430,740	1,195,039,695	456,210,529
合　　計	2,239,601,256	1,319,159,941	1,395,768,896	2,162,992,301

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	376,653,713	(354,871,941)	(21,781,772)	−
投資有価証券	1,330,128,059	(1,330,128,059)	(0)	−
小　計	1,706,781,772	(1,685,000,000)	(21,781,772)	−
特定資産				
退職給付引当資産				
定期預金	405,855,129	(0)	(0)	(405,855,129)
投資有価証券	49,855,400	(0)	(0)	(49,855,400)
財団設立15周年記念事業積立金	500,000	(0)	(500,000)	(0)
小　計	456,210,529	(0)	(500,000)	(455,710,529)
合　計	2,162,992,301	(1,685,000,000)	(22,281,772)	(455,710,529)

4. 担保に供している資産

該当なし

5. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科　　目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
什 器 備 品	1,496,126	1,496,120	6
リ ー ス 資 産	65,191,670	35,349,816	29,841,854
合　　計	66,687,796	36,845,936	29,841,860

6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし

7. 保証債務

該当なし

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	帳簿価格	時価	評価損益
基本財産			
利付国債10年 第332回	117,912,772	118,524,870	612,098
利付国債10年 第332回	60,250,000	60,569,325	319,325
利付国債10年 第337回	112,043,838	112,823,145	779,307
利付国債10年 第337回	51,296,922	51,653,970	357,048
利付国債10年 第337回	117,643,530	118,461,785	818,255
利付国債10年 第337回	59,996,400	60,414,000	417,600
利付国債10年 第341回	59,796,714	60,291,030	494,316
利付国債10年 第341回	50,982,458	51,403,910	421,452
大阪府公債10年 第427回	200,000,000	199,800,000	△ 200,000
大阪府公債10年 第433回	99,934,000	99,570,000	△ 364,000
大阪府公債10年 第436回	100,027,025	99,660,000	△ 367,025
北海道公債10年 平成29年第13回	200,186,200	199,900,000	△ 286,200
広島県公債10年 平成30年第1回	100,058,200	99,850,000	△ 208,200
小　　計	1,330,128,059	1,332,922,035	2,793,976
特定資産退職給付引当資産			
利付国債10年 第332回	49,855,400	50,114,205	258,805
小　　計	49,855,400	50,114,205	258,805
合　　計	1,379,983,459	1,383,036,240	3,052,781

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

（単位：円）

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
文化・スポーツ振興財団管理運営補助金	松山市	0	85,435,222	85,435,222	0	－
文化・スポーツ振興事業補助金	松山市	0	15,446,599	15,446,599	0	－
愛媛県スポーツ協会補助金	県ス協	0	267,460	267,460	0	－
公益財団法人JKA補助金	JKA	0	424,200	424,200	0	－
合　　計		0	101,573,481	101,573,481	0	

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし

11. 関連当事者との取引の内容

該当なし

12. リース取引関係

所有権移転外ファイナンス・リース取引

リース資産の内容

公益法人会計システム・起案システム及びパソコン等（什器備品、ソフトウェア）

グループウェア及びパソコン等（什器備品、ソフトウェア）

人事給与システム及びパソコン等（什器備品、ソフトウェア）

13. 重要な後発事象

該当なし

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表の注記に記載している。

2. 引当金の明細

（単位：円）

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	651,105,200	58,097,307	161,691,946	0	547,510,561
賞与引当金	48,317,124	48,563,752	48,317,124	0	48,563,752

財 産 目 録

令和5年3月31日現在

（単位：円）

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
（流動資産）			
現金	手元保管	運転資金	2,411,915
預金	普通預金	運転資金	330,578,970
	伊予銀行　松山市役所支店	コミュニティセンター管理口座	73,967,464
	愛媛銀行　松山市役所支店	中央公園管理口座	66,386,894
	愛媛銀行　松山市役所支店	野球歴史資料館管理口座	1,386,425
	伊予銀行　松山市役所支店	市民会館管理口座	19,053,895
	伊予銀行　松山市役所支店	埋蔵文化財センター管理口座	19,295,282
	伊予銀行　松山市役所支店	発掘調査事業管理口座	14,688,564
	愛媛銀行　松山市役所支店	野外活動センター管理口座	25,793,510
	愛媛銀行　北条支店	北条スポーツセンター・北条体育館管理口座	6,923,830
	伊予銀行　松山市役所支店	補助金管理口座	27,000,688
	伊予銀行　松山市役所支店	一般管理口座	61,525,665
	伊予銀行　松山市役所支店	預り金口座	9,340,109
	伊予銀行　松山市役所支店	コミュニティセンター使用料口座	2,602,730
	伊予銀行　松山市役所支店	市民会館使用料口座	229,960
	伊予銀行　松山市役所支店	中央公園使用料口座	1,349,624
	伊予銀行　松山市役所支店	野外活動センター使用料口座	23,470
	伊予銀行　松山市役所支店	北条スポーツセンター使用料口座	67,430
	愛媛銀行　松山市役所支店	コミュニティセンター使用料口座	83,710
	愛媛銀行　松山市役所支店	市民会館使用料口座	553,150
	愛媛銀行　松山市役所支店	中央公園使用料口座	278,260
	愛媛銀行　北条支店	北条スポーツセンター使用料口座	28,310
未収金		埋蔵文化財発掘調査委託料 外	1,598,913
前払金		事業にかかる普通傷害保険 外	1,330,950
貯蔵品		切手、収入印紙	575,439
流動資産合計			336,496,187
（固定資産）			
基本財産			1,706,781,772
定期預金		公益目的保有財産であり、運用益を公益事業財源として使用している。	376,653,713
	伊予銀行 松山市役所支店		173,952,455
	愛媛銀行 松山市役所支店		202,701,258

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
投資有価証券		公益目的保有財産であり、運用益を公益事業財源として使用している。	1,330,128,059
	利付国債10年 第332回		117,912,772
	利付国債10年 第332回		60,250,000
	利付国債10年 第337回		112,043,838
	利付国債10年 第337回		51,296,922
	利付国債10年 第337回		117,643,530
	利付国債10年 第337回		59,996,400
	利付国債10年 第341回		59,796,714
	利付国債10年 第341回		50,982,458
	第427回大阪府公債		200,000,000
	第433回大阪府公債		99,934,000
	第436回大阪府公債		100,027,025
	平成29年13回北海道公債		200,186,200
	平成30年1回広島県公債		100,058,200
特定資産			456,210,529
退職給付引当資産	定期預金	職員の退職金支払の財源として積み立てている。	405,855,129
	愛媛銀行 松山市役所支店		405,855,129
	投資有価証券		49,855,400
	利付国債10年 第332回		49,855,400
財団設立15周年記念事業積立金	普通預金	記念事業に使用するための特定費用準備資金として積み立てている。	500,000
	伊予銀行 松山市役所支店		500,000
その他の固定資産			29,841,860
什器備品	測量機器等6点	公益目的保有財産であり、埋蔵文化財保存・普及啓発事業で使用している。	6
リース資産	会計システム・グループウェア	公益目的保有財産であり財団全体で使用している。	29,841,854
固定資産合計			2,192,834,161
資産合計			2,529,330,348
（流動負債）			
未払金		公益目的事業に供する光熱水費 外	278,678,644
前受金		公益目的事業に供する参加者負担金 外	13,706,300
預り金		公益目的事業に供する社会保険料 外	12,035,306
仮受金		公益目的事業に供する施設管理費の未払 外	181,105,221
リース債務	会計システム・グループウェア	公益目的事業に供する資産の債務	13,466,408
賞与引当金	職員に係るもの	職員に対する賞与の支払いに備えたもの	48,563,752
流動負債合計			547,555,631
（固定負債）			
退職給付引当金	職員に係るもの	職員に対する退職金の支払に備えたもの	547,510,561
リース債務	会計システム・グループウェア	公益目的事業に供する資産の債務	18,338,215
固定負債合計			565,848,776
負債合計			1,113,404,407
正味財産			1,415,925,941

監査報告書

監　査　報　告　書

令和５年５月８日

公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団
理事長　　本 田 元 広　殿

公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団

監事　山邊彰三　押印済

監事　大宿有三　押印済

私たち監事は、令和４年４月１日から令和５年３月３１日までの事業年度における理事の職務執行の監査を行い、次のとおり報告する。

１　監査の方法及びその内容

(1)　業務監査については、理事及び使用人から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続を用いて、業務執行の妥当性を検討した。

(2)　会計監査については、帳簿及び関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続を用いて、計算書類の正確性を検討した。

２　監査意見

(1)　事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。

(2)　理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

(3)　収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認める。